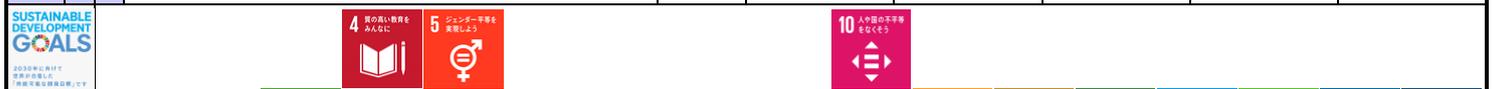


基 本 本 事 項	事務事業名	家庭教育推進事業			所管部署名	教育部 生涯学習課 生涯学習担当				
	事業期間	特定不可	～	未設定	事業年齢	-	事前評価日	令和2年11月30日	事前評価責任者	岩上 勉
	基本 との 計画 関係	関連付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有	<input type="checkbox"/> 無		根拠法令等	社会教育法			
		まちづくり目標	第5章 生きがい・学び・伸びゆくまちづくり(教育文化部門)			事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務		
	実施 計画 の位置 付け	施策	第5節 家庭・地域・学校の連携			事務事業の性質	<input checked="" type="checkbox"/> 毎年度繰り返し	<input type="checkbox"/> 単年度	<input type="checkbox"/> 複数年度	
		施策小項目	(1)家庭教育学級の充実			直接事業費	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無			
	実施計画の位置付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有	<input type="checkbox"/> 無		予 算 科 目	会計区分	一般会計			
	市まち・ひと・しごと 創生総合戦略との関連	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	基本目標2『市民の幸福実感を追求する』			款 項	教育費	社会教育費		
	個別計画の位置付け	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無				目 細目	社会教育総務費	社会教育推進事業		
	事 目 的 的	対象 (誰を、何を)	小中学校・幼稚園・保育所(園)・認定子ども園の保護者			手 段 (ど の よ う な 事 業 を 行 う の か)	小中学校PTAや幼稚園・保育所等の保護者会に家庭教育学級交付金を交付する。			
対象年齢		00	99	全年齢						
意図 (対象にどのような状態になってほしいのか)		保護者が、言葉や生活習慣、コミュニケーションなどの「家庭教育」の重要性を認識する。								
類似事業	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無				業務プロセス (No.・名称)	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	80310101	家庭教育学級交付金交付事業		
前年度事務事業	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	803101								

区分	区 分	平成30年度 決算(千円)	令和元年度 決算(千円)	令和2年度			令和3年度 当初(千円)	令和4年度 計画(千円)
				予算(千円)	決算(千円)	増減額(千円)		
投 入 コ ス ト	① 事業費	364	372	465	40	△ 322	448	448
	② 人件費	1,320	1,006	1,027	985	△ 21	985	985
	正職員投入人員	0.17人	0.13人	0.13人	0.13人	0	0.13人	0.13人
	正職員人件費	1,320	1,006	1,027	985	△ 21	985	985
	会計年度任用職員人件費					0		
③ 間接経費(加算)					0			
④ コスト対象外(除外)					0			
⑤ トータルコスト計(①+②+③-④)	1,684	1,378	1,492	1,025	△ 353	1,433	1,433	
資 源	⑥ 国庫支出金					0		
	国補助率							
	⑦ 県支出金					0		
	県補助率							
	⑧ 市債					0		
⑨ その他					0			
⑩ 受益者負担額(使用料・手数料等)					0			
受益者負担率(⑩÷⑤)								
C 吉川市年間負担経費(A-B)	1,684	1,378	1,492	1,025	△ 353	1,433	1,433	
D 補助・単独区分	<input type="checkbox"/> 全額補助	<input type="checkbox"/> 一部補助	<input type="checkbox"/> 補助事業の上乗せ・横出しあり	<input checked="" type="checkbox"/> 吉川市単独				

目 標 設 定 実 績	区分	指 標 名 (上段)		単 位	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
		計 算 式 ・ 説 明 (下段)			目標(見込)値 実績値	目標(見込)値 実績値	目標(見込)値 実績値	計画(見込)値	計画(見込)値
対 象 指 標	①	小中学校・幼稚園・保育所(園)・認定子ども園数		数	35	38	38	39	39
		市内にある小中学校・幼稚園・保育所(園)・認定子ども園の総数			36	38	38		
活 動 指 標	①	家庭教育学級交付金交付件数		件	23	20	5	20	20
		小中学校PTAや幼稚園等の保護者会に対する交付件数			20	21	0		
	②								
成 果 指 標	①	家庭教育学級実施率		%	65.00	65.00	15.00	65.00	65.00
		家庭教育学級交付件数/小中学校・幼稚園等数×100			55.56	55.26	0		
	②	家庭教育学級参加者数		人	2,000	2,000	500	2,000	2,000
		家庭教育学級保護者参加者総数			1,754	1,699	0		



評価年度の主な取組	1 家庭教育学級																						
	・事業の開催は、市内小中学校PTAでは年間3回以上かつ合計6時間以上。 幼稚園、保育所(園)等では年間2回以上かつ合計4時間以上であること。																						
	・小中学校PTAでは、人権・同和問題に関する内容を1回以上行うこと。(例年、合同開催)																						
	・1団体あたり17,000円とする。																						
	2 家庭教育講座																						
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>講座名</th> <th>日付</th> <th>場所</th> <th>参加者</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>小学校入学前までに知っておきたい！英語教育のポイント</td> <td>11月7日(土)</td> <td>市役所303・304会議室</td> <td>8組 17人</td> </tr> <tr> <td>磁石のフシギ！～磁石を使った実験～□</td> <td>11月28日(土)</td> <td>市役所303・304会議室</td> <td>8組 16人</td> </tr> <tr> <td>遊育のスズメ～遊びで育つ子どもの心をとらえよう～□</td> <td>12月5日(土)</td> <td>吉川市市民農園</td> <td>8組 16人</td> </tr> <tr> <td>親子で楽しくICT体験！～タブレットに触れ、遊び、学ぼう～□</td> <td>12月12日(土)</td> <td>三輪野江小学校ふれあいホール</td> <td>8組 21人</td> </tr> </tbody> </table>				講座名	日付	場所	参加者	小学校入学前までに知っておきたい！英語教育のポイント	11月7日(土)	市役所303・304会議室	8組 17人	磁石のフシギ！～磁石を使った実験～□	11月28日(土)	市役所303・304会議室	8組 16人	遊育のスズメ～遊びで育つ子どもの心をとらえよう～□	12月5日(土)	吉川市市民農園	8組 16人	親子で楽しくICT体験！～タブレットに触れ、遊び、学ぼう～□	12月12日(土)	三輪野江小学校ふれあいホール
講座名	日付	場所	参加者																				
小学校入学前までに知っておきたい！英語教育のポイント	11月7日(土)	市役所303・304会議室	8組 17人																				
磁石のフシギ！～磁石を使った実験～□	11月28日(土)	市役所303・304会議室	8組 16人																				
遊育のスズメ～遊びで育つ子どもの心をとらえよう～□	12月5日(土)	吉川市市民農園	8組 16人																				
親子で楽しくICT体験！～タブレットに触れ、遊び、学ぼう～□	12月12日(土)	三輪野江小学校ふれあいホール	8組 21人																				

事業性	区分		評価結果	判断理由(特記事項)			
	妥当性	対象・手段	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討	家庭教育学級は、子どもが言葉やコミュニケーションなどの生きていく上で必要な技術を身に付けること、保護者が家庭における教育の重要性を認識することを目的としている。また、そのための活動に取り組む小中学校PTAや幼稚園・保育所(園)等の保護者を対象とし、活動経費の一部を負担しており、対象・手段・意図は妥当である。			
	意図	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討					
	役割分担(行政関与)	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討					
業効性	目標達成度	種別	令和2年度	評価指標(指標性質)	平成30年度	令和元年度	
		活動指標	0% ★ 達成度がかなり低い	① 家庭教育学級交付金交付件数 (増加目標指標)	86.96% ★★★★★ 概ね達成された	105.00% ★★★★★ 達成された	
	成果指標	0% ★ 達成度がかなり低い	① 家庭教育学級実施率 (増加目標指標)	85.48% ★★★★★ 概ね達成された	85.02% ★★★★★ 概ね達成された		
	成果向上の余地	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、やむなく家庭教育学級の実施は見送られたことから、交付金の交付件数も0件となった。コロナ禍の収束と「家庭教育」の重要性や家庭教育学級の取組を多くの保護者に周知することで、実施率、参加率の向上の余地がある。				
価効性	単位当たりコスト変動率	上位施策への貢献度	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	また、後期基本計画の生きがい・学び・伸びゆくまちづくりの推進において、地域社会におけるさまざまな活動を通じた教育力の向上は貢献度が高い。			
		コスト改善の余地	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし	令和2年度	単位当たりコスト換算指標	平成30年度	令和元年度
		受益者負担適正化の余地	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし	評価不可	家庭教育学級交付金交付件数	95.91% 若干減少している	77.94% 減少している

改革改善	これまでの改革・改善内容	家庭教育学級に参加することで「家庭教育」の重要性を認識するきっかけとなるが、参加しない保護者ほど無関心という傾向が見受けられる。家庭教育学級担当者説明会において、埼玉県家庭教育アドバイザーによる「親の学習プログラム」を開催し、「家庭教育」について認識を深める機会を設けている。※令和2年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止。	
	事業を取り巻く環境やニーズの変化	リスク(マイナス要素)	機会(プラス要素)
	行財政改革大綱との関連(点検・確認)	新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため、令和2年度に家庭教育学級の実施を見送ったことから、各団体でノウハウの引き継ぎが難しい状況が生まれている。交付金制度について丁寧に説明すると共に、「家庭教育」の重要性について、保護者の認識を深める必要がある。埼玉県の動向や他市町村の取組について情報収集しつつ、家庭教育アドバイザー等の専門家の助言を事業に生かし、事業の継続、拡大を図る。	

事業(一次)方向性	今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえで継続 <input type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 終了・完了			
	「改善のうえで継続」の場合の展開方針	<input type="checkbox"/> 拡大	<input type="checkbox"/> 手段を改善(実施主体・手段の改善)	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 効率化
	「今後の方針」の説明(計画内容等)				
	一次評価日	令和3年5月28日	一次評価責任者	岩上 勉	

二次評価	今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえで継続 <input type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 終了・完了			
	「改善のうえで継続」の場合の展開方針	<input type="checkbox"/> 拡大	<input type="checkbox"/> 手段を改善(実施主体・手段の改善)	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 効率化
	説明				
	二次評価日	令和3年6月23日			

基 本 本 事 項	事務事業名	子ども体験活動事業			所管部署名	教育部 生涯学習課 生涯学習担当		
	事業期間	平成14年度 ~ 未設定	事業年齢	18歳	事前評価日	令和2年11月30日	事前評価責任者	岩上 勉
	関連付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無			根拠法令等	社会教育法		
	まちづくり目標	第5章 生きがい・学び・伸びゆくまちづくり (教育文化部門)			事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務		
	施策	第5節 家庭・地域・学校の連携			事務事業の性質	<input checked="" type="checkbox"/> 毎年度繰り返し <input type="checkbox"/> 単年度 <input type="checkbox"/> 複数年度		
	施策小項目	(3)地域の教育力の活用			直接事業費	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無		
	実施計画の位置付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無			予 算 科 目	会計区分	一般会計	
	市まち・ひと・しごと 創生総合戦略との関連	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無				款 項	教育費	社会教育費
	個別計画の位置付け	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無			目 細目	社会教育総務費	生涯学習推進事業	
	目的	対象 (誰を、何を)	小学校全児童			手 段 (どのよう な事業を 行うのか)	・子どもの体験活動実行委員会に活動費の一部として交付金を交付する。 ・参加率向上のため、学期ごとに全校広報紙を発行する。 ・体験活動実行委員会連絡調整会を開催し、各実行委員会間の情報共有を図る。	
	対象年齢	07	12	小学生				
意図 (対象にどのような状態になってほしいのか)	子どもたちが様々な体験活動に参加できる。							
類似事業	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無			業務プロセス (No.・名称)	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	80310201	子どもの体験活動推進事業交付金交付事業	
前年度事務事業	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無			803102				

区分	区 分	平成30年度 決算(千円)	令和元年度 決算(千円)	令和2年度			令和3年度 当初(千円)	令和4年度 計画(千円)
				予算(千円)	決算(千円)	増減額(千円)		
A トータル コスト	① 事業費	384	368	456	27	△ 341	411	411
	② 人件費	544	541	553	454	△ 87	454	454
	正職員投入人員	0.07人	0.07人	0.07人	0.06人	△ 0.01人	0.06人	0.06人
	正職員人件費	544	541	553	454	△ 87	454	454
	会計年度任用職員人件費					0		
③ 間接経費(加算)					0			
④ コスト対象外(除外)					0			
⑤ トータルコスト計(①+②+③-④)	927	910	1,009	481	△ 428	865	865	
B 特定財源	⑥ 国庫支出金					0		
	国補助率							
	⑦ 県支出金					0		
	県補助率							
	⑧ 市債					0		
⑨ その他					0			
⑩ 受益者負担額(使用料・手数料等)					0			
受益者負担率(⑩÷⑤)								
C	吉川市年間負担経費(A-B)	927	910	1,009	481	△ 428	865	865
D	補助・単独区分	<input type="checkbox"/> 全額補助 <input type="checkbox"/> 一部補助 <input type="checkbox"/> 補助事業の上乗せ・横出しあり			<input checked="" type="checkbox"/> 吉川市単独			

目 区分	指 標 名 (上段)	単 位	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度 計画(見込)値	令和4年度 計画(見込)値
			目標(見込)値 実績値	目標(見込)値 実績値	目標(見込)値 実績値		
対 象 指 標	① 市立小学校児童数	人	4,506	4,453	4,454	4,454	4,454
	市立小学校の児童数(5月1日現在)		4,453	4,440	4,400		
活 動 指 標	① 全校広報紙の発行	回	2	2	2	2	2
	全校広報紙の発行回数		2	2	0		
	② 実行委員会連絡調整会議の開催	回	1	1	1	1	1
	実行委員会連絡調整会議の開催数		1	1	0		
成 果 指 標	③ 体験活動事業数	事業	63	63	5	63	63
	各小学校区で実施した事業数		52	50	3		
①	体験活動参加率	%	150.00	150.00	10.00	150.00	150.00
	参加児童の延べ人数の割合(参加者数÷児童数)		108.06	96.08	4.40		
②							

評価年度の主な取組	子どもの体験活動実績			
	学校区	事業数	講座数	参加者数
	吉川小学校	0事業	0講座	0名
	旭小学校	0事業	0講座	0名
	三輪野江小学校	0事業	0講座	0名
	関小学校	0事業	0講座	0名
	北谷小学校	0事業	0講座	0名
	栄小学校	0事業	0講座	0名
	中曽根小学校	0事業	0講座	0名
	美南小学校	3事業	5講座	194名
合計	3事業	5講座	194名	

事業性	区分		評価結果	判断理由(特記事項)				
	妥当性	対象・手段	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討	子どもの体験活動は、地域・家庭・学校からなる各実行委員会が、子どもが「生きる力」を育むための活動を企画しており、児童は学校や家庭では体験できない様々な活動に参加している。各実行委員会とその活動を対象に、活動に係る経費の一部を負担しており、対象・手段・意図は妥当である。				
		意図	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討					
		役割分担(行政関与)	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討					
	有効性	目標達成度	種別	令和2年度	評価指標(指標性質)	平成30年度	令和元年度	
			活動指標	60.00% ★★★★ 達成度がやや低い	③ 体験活動事業数 (増加目標指標)	82.54% ★★★★ 概ね達成された	79.37% ★★★★ 達成度がやや低い	
		成果指標	44.00% ★★ 達成度が低い	① 体験活動参加率 (増加目標指標)	72.04% ★★★★ 達成度がやや低い	64.05% ★★★★ 達成度がやや低い		
		成果向上の余地	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受け、活動を大幅に自粛したことから、事業数が減少した。また、感染防止を徹底し一部の活動が実施できなかったが、活動内容や参加人数に制約があり、参加率も低迷した。コロナ禍の収束と活動内容や周知方法の工夫により、成果向上の余地はある。なお、基本計画の地域の教育力の活用と密接な事業であり、貢献度は高い。				
	効率性	単位当たりコスト変動率	令和2年度	単位当たりコスト換算指標	平成30年度	令和元年度		
			881.90% 増加している 160,496.33 円	体験活動事業数 活動指標を単位として換算 単位：円/事業	83.07% 減少している 17,833.08 円	102.05% 若干増加している 18,198.94 円		
コスト改善の余地		<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし	各実行委員会が主体的に活動を行っているため、事業数の増減について、市の関与による影響は少ない。事業実施の回数によらず一定の事務手続等は必要となることから、コスト改善の余地はない。					
	受益者負担適正化の余地	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし	また、活動内容により、材料費等を徴収しており、各PTAから支援を受けている現状もあることから、受益者負担の適正化の余地はない。					

改革改善	これまでの改革・改善内容	毎年、各実行委員会による連絡調整会を開催し、各実行委員会の活動報告・情報交換を行うことで、それぞれの活動に活かしている。 ※令和2年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止。	
	事業を取り巻く環境やニーズの変化	リスク(マイナス要素)	機会(プラス要素)
	行財政改革大綱との関連(点検・確認)	学校区によっては、実行委員会の存続が難しくつつある。特に令和2年度に活動を自粛したことから、活動周知の機会が少なかったこともあり、実行委員の担い手が不足している。 オンラインによる活動を試みるなど、子どもたちにとって貴重な体験の機会を作るよう、状況に応じた事業を検討している。	

事業(一次)方向性	今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえで継続 <input type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 終了・完了			
	「改善のうえで継続」の場合の展開方針	<input type="checkbox"/> 拡大	<input type="checkbox"/> 手段を改善(実施主体・手段の改善)	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 効率化
	「今後の方針」の説明(計画内容等)				
一次評価日	令和3年5月28日	一次評価責任者	岩上 勉		

二次評価	今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえで継続 <input type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 終了・完了			
	「改善のうえで継続」の場合の展開方針	<input type="checkbox"/> 拡大	<input type="checkbox"/> 手段を改善(実施主体・手段の改善)	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 効率化
	説明				
二次評価日	令和3年6月23日				

基 本 本 事 項	事務事業名	人材育成活用事業			所管部署名	教育部 生涯学習課 生涯学習担当			
	事業期間	平成9年度 ~ 未設定	事業年齢	23歳	事前評価日	令和2年11月30日	事前評価責任者	岩上 勉	
	関連付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無			根拠法令等	吉川市生涯学習人材バンク設置要綱			
	基との計画関係	まちづくり目標	第5章 生きがい・学び・伸びゆくまちづくり (教育文化部門)			事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務		
	実施計画の位置付け	施 策	第1節 生涯学習による人づくり・まちづくり			事務事業の性質	<input checked="" type="checkbox"/> 毎年度繰り返し <input type="checkbox"/> 単年度 <input type="checkbox"/> 複数年度		
	市まち・ひと・しごと創生総合戦略との関連	施策小項目	(6)人材の育成・活用			直接事業費	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無		
	個別計画の位置付け	実施計画の位置付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無			予 算 科 目	会計区分		
	目的	対象 (誰を、何を)	市民				款	項	
	的	対象年齢	00	99	全年齢	目	細目		
	類 似 事 業	意 図 (対象にどのような状態になってほしいのか)	・市民が人材バンク制度を利用しやすい環境になる。 ・新たな人材育成ができる。			執行方法	市民等協働 社会教育関係団体・NPO・ボランティア活動を行う市民との協働		
前年度事務事業	手 段 (どのような事業を行うのか)				・吉川市民講座を実施する。 ・サークル活動を支援する。				
	業務プロセス (No.・名称)	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無			80310301	人材バンクの促進			
		803103			80310302	吉川市生涯学習人材バンク1日体験講座			

区分	区 分	平成30年度 決算(千円)	令和元年度 決算(千円)	令和2年度			令和3年度 当初(千円)	令和4年度 計画(千円)
				予算(千円)	決算(千円)	増減額(千円)		
A トータル コスト	① 事業費	0	0	0	0	0	0	0
	② 人件費	1,320	155	158	227	73	227	227
	正職員投入人員	0.17人	0.02人	0.02人	0.03人	0.01人	0.03人	0.03人
	正職員人件費	1,320	155	158	227	73	227	227
	会計年度任用職員人件費					0		
③ 間 接 経 費 (加算)						0		
④ コスト対象外 (除外)						0		
⑤ トータルコスト計(①+②+③-④)		1,320	155	158	227	73	227	227
B 特定財源	⑥ 国庫支出金						0	
	国補助率							
	⑦ 県支出金						0	
	県補助率							
	⑧ 市 債						0	
⑨ そ の 他						0		
⑩ 受益者負担額(使用料・手数料等)						0		
受益者負担率(⑩÷⑤)								
C	吉川市年間負担経費(A-B)	1,320	155	158	227	73	227	227
D	補助・単独区分	<input type="checkbox"/> 全額補助 <input type="checkbox"/> 一部補助 <input type="checkbox"/> 補助事業の上乗せ・横出しあり			<input checked="" type="checkbox"/> 吉川市単独			

目 区分	指 標 名 (上段)	単 位	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度 計画(見込)値	令和4年度 計画(見込)値
			目標(見込)値 実績値	目標(見込)値 実績値	目標(見込)値 実績値		
対 象 指 標	① 人材バンク登録者数	人	60	60	40	40	40
	② 団体・個人総数		56	30	30		
活 動 指 標	① よしかわ市民講座通常講座応募者数	人	20	20	20	20	20
	通常講座応募者数(実行委員を除く)		20	28	0		
	② よしかわ市民講座通常講座数	回	5	5	5	5	5
	通常講座の数		5	5	0		
成 果 指 標	① 人材バンク登録者活用率	%	50.00	50.00	50.00	50.00	50.00
	人材バンク1日体験講座において講義を開催した講師数/人材バンク登録者数×100		41.07	0	0		
②							

評価年度の主な取組	1 人材バンク 個人:22 団体:8
	2 人材バンク1日体験講座実績 令和2年度実施予定だったが、新型コロナウイルスの影響により未実施
	3 よしかわ市民講座 新型コロナウイルスの影響により中止

区分		評価結果	判断理由(特記事項)				
事業性	対象・手段	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討	社会教育団体、NPO、ボランティア活動を行う市民との協働事業である。人材バンク制度や1日体験講座は継続的な生涯学習へ繋げることを目的とし、市民講座は市民が組織した実行委員会によって人材育成を目的に企画立案を行い、受講生を募集している。全市民を対象に自主的な学習機会の場を提供していることから妥当である。				
	意図	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討					
	役割分担(行政関与)	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討					
業効性	目標達成度	種別	令和2年度	評価指標(指標性質)	平成30年度	令和元年度	
		活動指標	0% ★ 達成度がかなり低い	① よしかわ市民講座通常講座応募者数 (増加目標指標)	100.00% ★★★★★ 達成された	140.00% ★★★★★ 達成された	
	成果指標	0% ★ 達成度がかなり低い	① 人材バンク登録者活用率 (増加目標指標)	82.14% ★★★★ 概ね達成された	★ 達成度がかなり低い		
	成果向上の余地	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	市民講座への参加や人材バンク1日体験講座による人材の育成に努めることで成果向上の余地はあり、また、生涯学習活動を促進することから、基本計画の人材の育成・活用への貢献度は高い。				
	上位施策への貢献度	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし					
効率性	単位当たりコスト変動率	令和2年度	単位当たりコスト換算指標	平成30年度	令和元年度		
		146.88% 増加している 7,574.00 円	人材バンク登録者数 対象指標を単位として換算 単位:円/人	205.92% 増加している 23,575.36 円	21.87% 減少している 5,156.67 円		
	コスト改善の余地	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし	人材バンク登録者の周知については外部発注しておらずコスト改善の余地はない。また、1日体験講座や市民講座においても参加費は徴収しているが、材料費等の実費のみであり、受益者負担は適正である。				
受益者負担適正化の余地	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし						

改革改善	これまでの改革・改善内容	市民講座では、実行委員が積極的に事務に携わるようになってきており、良い兆しが見受けられる。一方、年2回行われていた1日体験講座については定期的に体験講座が開催されていることから、同参加者が体験講座を目標にしていまい自主的に継続的な利用には繋がっていないため、平成29年度から年間1回とし、令和元年度からは隔年実施とした。	
	事業を取り巻く環境やニーズの変化	リスク(マイナス要素)	機会(プラス要素)
	行財政改革大綱との関連(点検・確認)	市民講座や人材バンクの事業継続により、市民参画の活性化が見込まれる。	

事業(一次)の方向性	今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえで継続 <input type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 終了・完了			
	「改善のうえで継続」の場合の展開方針	<input type="checkbox"/> 拡大	<input type="checkbox"/> 手段を改善(実施主体・手段の改善)	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 効率化
	「今後の方針」の説明(計画内容等)				
	一次評価日	令和3年5月28日	一次評価責任者	岩上 勉	

二次評価	今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえで継続 <input type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 終了・完了			
	「改善のうえで継続」の場合の展開方針	<input type="checkbox"/> 拡大	<input type="checkbox"/> 手段を改善(実施主体・手段の改善)	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 効率化
	説明				
	二次評価日	令和3年6月23日			

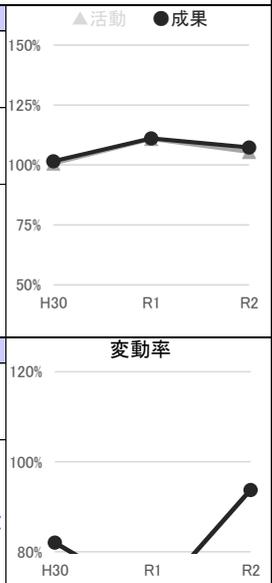
基 本 本 事 項	事務事業名	学習情報提供事業			所管部署名	教育部 生涯学習課 生涯学習担当			
	事業期間	平成9年度 ~ 未設定	事業年齢	23歳	事前評価日	令和2年11月30日	事前評価責任者	岩上 勉	
	基本 との 計画 関係	関連付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無			根拠法令等	生涯学習の振興のための施策の推進体制等の整備に関する法律		
		まちづくり目標	第5章 生きがい・学び・伸びゆくまちづくり (教育文化部門)			事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務		
	実施 計画 の位置 付け	施策	第1節 生涯学習による人づくり・まちづくり			事務事業の性質	<input checked="" type="checkbox"/> 毎年度繰り返し <input type="checkbox"/> 単年度 <input type="checkbox"/> 複数年度		
		施策小項目	(1)生涯学習への支援			直接事業費	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無		
	市 まち・ ひと・ しごと 創生 総合 戦略 との 関連	個別計画の位置付け	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無			予 算 科 目	会計区分	一般会計	
		市まち・ひと・しごと創生総合戦略との関連	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無				款 項	教育費	社会教育費
	事 目 的 的	対象 (誰を、何を)	市民			手 段 (どの ような 事業を 行うのか)	目 細目	社会教育総務費	
		対象年齢	00	99	全年齢			生涯学習推進事業	
類 似 事 業	意 図 (対象に どのよ うな状 態にな ってほ しいの か)	・生涯学習情報の提供により、市民一人ひとりのさらなる自己発展に向けた活動のきっかけが得られる。 ・公共施設予約の手続きが簡素化される。			業 務 プ ロ セ ス (No.・ 名称)	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	80310402	生涯学習メニューブックの発行	
	前年度事務事業	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 803104					80310404	まんまる予約口座振替収納事務	

区分	区 分	平成30年度 決算(千円)	令和元年度 決算(千円)	令和2年度			令和3年度 当初(千円)	令和4年度 計画(千円)	
				予算(千円)	決算(千円)	増減額(千円)			
投 入 コ ス ト	① 事業費	153	122	126	118	△ 3	126	126	
	② 人件費	621	464	474	454	△ 10	454	454	
		正職員投入人員	0.08人	0.06人	0.06人	0.06人	0	0.06人	0.06人
		正職員人件費	621	464	474	454	△ 10	454	454
	会計年度任用職員人件費					0			
③ 間 接 経 費 (加算)					0				
④ コス ト 対 象 外 (除 外)					0				
⑤ トータルコスト計(①+②+③-④)	774	586	600	573	△ 13	580	580		
資 源	⑥ 国 庫 支 出 金					0			
	国 補 助 率								
	⑦ 県 支 出 金					0			
	県 補 助 率								
	⑧ 市 債					0			
⑨ そ の 他					0				
⑩ 受益者負担額(使用料・手数料等)					0				
受益者負担率(⑩÷⑤)									
C	吉川市年間負担経費(A-B)	774	586	600	573	△ 13	580	580	
D	補 助 ・ 単 独 区 分	<input type="checkbox"/> 全額補助 <input type="checkbox"/> 一部補助 <input type="checkbox"/> 補助事業の上乗せ・横出しあり			<input checked="" type="checkbox"/> 吉川市単独				

目 標 設 定 実 績	区分	指 標 名 (上段)		単 位	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度 計画(見込)値	令和4年度 計画(見込)値
		計 算 式 ・ 説 明 (下段)			目標(見込)値 実績値	目標(見込)値 実績値	目標(見込)値 実績値		
対 象 指 標	①	全市民		人	73,706	74,484	74,771	73,514	73,756
		住基人口(日本人+外国人)			72,877	73,014	73,217		
活 動 指 標	①	まちづくり出前講座参加者数		人	2,000	2,000	1,500	2,000	2,000
		参加者年間総数			1,391	1,222	328		
	②	まんまるよやく登録者数		人	460	460	510	540	540
		埼玉県東南部都市連絡調整会議総会資料から引用			463	510	538		
成 果 指 標	①	全市民に対するまちづくり出前講座利用割合		%	2.67	2.62	2.00	2.67	2.67
		まちづくり出前講座参加者数/全市民×100			1.91	1.67	0.45		
	②	全市民に対するまんまるよやく利用割合		%	0.63	0.63	0.68	0.68	0.68
		まんまるよやく登録者数/全市民×100			0.64	0.70	0.73		

評価年度の主な取組	1 まちづくり出前講座利用数							
		登録講座数	利用数	参加者数				
	行政編	57講座	4件	170人				
	市民編	22講座	7件	158人				
	その他	4講座	0件	0人				
	合計	83講座	11件	328人				
	2 まんまるよやく(埼玉県東南部地域公共施設予約案内システム)登録状況							
	市町村名	吉川市	草加市	越谷市	八潮市	三郷市	松伏町	合計
	登録件数	538件	3,954件	4,417件	1,396件	1,295件	446件	12,046件

区分		評価結果	判断理由(特記事項)			
事業性	対象・手段	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討	まんまるよやくについて、5市1町行政機関の協力により、インターネットで広域の公共施設予約ができるサービスを展開している。また、生涯学習メニューブックやまちづくり出前講座などを通じて、生涯学習情報を市民へ発信しており、対象・手段などは妥当である。			
	意図	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討				
	役割分担(行政関与)	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討				
業効性	目標達成度	種別	令和2年度	評価指標(指標性質)	平成30年度	令和元年度
		活動指標	105.49% ★★★★★ 達成された	② まんまるよやく登録者数 (増加目標指標)	100.65% ★★★★★ 達成された	110.87% ★★★★★ 達成された
	成果指標	107.35% ★★★★★ 達成された	② 全市民に対するまんまるよやく利用割合 (増加目標指標)	101.59% ★★★★★ 達成された	111.11% ★★★★★ 達成された	
	成果向上の余地	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	市民への周知方法を改善することで成果向上の余地がある。また、後期基本計画施策小項目「施設の整備充実」と密接な事業であり、貢献度は高い。			
	上位施策への貢献度	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし				
価効性	単当たりコスト変動率	令和2年度	単当たりコスト換算指標	平成30年度	令和元年度	
		93.75% 若干減少している 784,393.15 円	全市民に対するまんまるよやく利用割合 成果指標を単位として換算 単位：円/%	82.02% 減少している 1,209,181.25 円	69.19% 減少している 836,687.14 円	
	コスト改善の余地	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし	公共施設予約システムの維持に関する経費が基本のため、コスト改善の余地は少ない。また、手続きの簡素化と利便性の向上を図るために導入したものであり、受益者負担を求めるものではないが、団体内の複数人で予約枠を押さえてしまい、他団体の施設予約ができないといった不公平が問題となるため、受益者負担が必要な考えもある。			
受益者負担適正化の余地	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし					



改革改善	これまでの改革・改善内容	まんまるよやくに関しては、旭地区センターを除き、中央公民館やおあしすなど生涯学習課所管の施設はシステムを利用した予約ができない。調整会で予約をする既存利用者が多く、限定解除すると他市町の利用者が増えて、市民が施設を予約することが難しくなることが想定されるため、他市町の状況を踏まえて検討していく必要がある。	
	事業を取り巻く環境やニーズの変化	リスク(マイナス要素) 出前講座について、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、企画や参加人数に制限を設けざるを得ない状況にある。	機会(プラス要素) まんまるよやくについて、令和3年度に機器更新を行い、公共施設から要望のあった点が改善され、更なる利便性の向上が図られる見込みである。
	行財政改革大綱との関連(点検・確認)	出前講座、まんまるよやくともに、市民がニーズにあった講座や施設を選択できるなど、今後も行政と市民の協働が持続的に見込まれる事業である。	

事業(一次)方向性	今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえで継続 <input type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 終了・完了			
	「改善のうえで継続」の場合の展開方針	<input type="checkbox"/> 拡大	<input type="checkbox"/> 手段を改善(実施主体・手段の改善)	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 効率化
	「今後の方針」の説明(計画内容等)				
	一次評価日	令和3年5月28日	一次評価責任者	岩上 勉	

二次評価	今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえで継続 <input type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 終了・完了			
	「改善のうえで継続」の場合の展開方針	<input type="checkbox"/> 拡大	<input type="checkbox"/> 手段を改善(実施主体・手段の改善)	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 効率化
	説明				
	二次評価日	令和3年6月23日			

基 本 本 事 項	事務事業名	社会教育推進事業			所管部署名	教育部 生涯学習課 生涯学習担当				
	事業期間	特定不可	～	未設定	事業年齢	-	事前評価日	令和2年11月30日	事前評価責任者	岩上 勉
	根拠法令等	社会教育法								
	関連付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有	<input type="checkbox"/> 無			事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務			
	まちづくり目標	第5章 生きがい・学び・伸びゆくまちづくり (教育文化部門)				事務事業の性質	<input checked="" type="checkbox"/> 毎年度繰り返し <input type="checkbox"/> 単年度 <input type="checkbox"/> 複数年度			
	施策	第1節 生涯学習による人づくり・まちづくり				直接事業費	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無			
	施策小項目	(1)生涯学習への支援				予 算 科 目	会計区分	一般会計		
	実施計画の位置付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無				款	項	教育費	社会教育費	
	市まち・ひと・しごと 創生総合戦略との関連	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	基本目標1『子どもの笑顔と活気でまちを満たす』			目	細目	社会教育総務費	社会教育推進事業	
	個別計画の位置付け	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無				執行方法	直営			
目的	対象 (誰を、何を)	社会教育委員・社会教育指導員			手 段 (ど の よ う な 事 業 を 行 う の か)	<ul style="list-style-type: none"> ・社会教育関係研修会へ参加する。 ・社会教育委員や社会教育指導員により関係団体へ助言・指導する。 ・社会教育関係講座等の企画に対する助言・指導を行う。 				
	対象年齢	00	99	全年齢						
意 図 (対象にどの ような状態に なってほしい のか)	社会的課題に対する教育の理解ができる。									
類似事業	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無				業務プロセス (No.・名称)	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	80310501	社会教育委員会議		
前年度事務事業	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無						80310502	社会教育委員委嘱		

区分	区 分	平成30年度 決算(千円)	令和元年度 決算(千円)	令和2年度			令和3年度 当初(千円)	令和4年度 計画(千円)
				予算(千円)	決算(千円)	増減額(千円)		
A トータル コスト	① 事業費	2,118	2,322	1,207	304	△ 2,018	1,174	1,174
	② 人件費	3,572	3,017	5,371	5,231	2,214	5,379	5,379
	正職員投入人員	0.46人	0.39人	0.48人	0.48人	0.09人	0.48人	0.48人
	正職員人件費	3,572	3,017	3,792	3,636	619	3,636	3,636
	会計年度任用職員人件費			1,579	1,595	1,595	1,743	1,743
③ 間 接 経 費 (加算)						0		
④ コスト対象外 (除外)						0		
⑤ トータルコスト計(①+②+③-④)	5,690	5,339	6,578	5,535	196	6,553	6,553	
B 特定財源	⑥ 国庫支出金						0	
	国補助率							
	⑦ 県支出金						0	
	県補助率							
	⑧ 市 債						0	
⑨ そ の 他						0		
⑩ 受益者負担額(使用料・手数料等)						0		
受益者負担率(⑩÷⑤)								
C	吉川市年間負担経費(A-B)	5,690	5,339	6,578	5,535	196	6,553	6,553
D	補助・単独区分	<input type="checkbox"/> 全額補助 <input type="checkbox"/> 一部補助 <input type="checkbox"/> 補助事業の上乗せ・横出しあり			<input checked="" type="checkbox"/> 吉川市単独			

目 区分	指 標 名 (上段)		単 位	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度 計画(見込)値	令和4年度 計画(見込)値
	計 算 式 ・ 説 明 (下段)			目標(見込)値 実績値	目標(見込)値 実績値	目標(見込)値 実績値		
標 設	① 対象指標	社会教育委員	人	15	15	15	15	15
		社会教育委員数		15	15	15		
	②	社会教育指導員	人	1	1	1	1	1
		社会教育指導員数		1	1	1		
定 動	① 活動指標	社会教育委員会議	回	3	3	3	3	3
		会議が開催された回数(自主活動含む)		3	3	3		
	②	社会教育指導員勤務日数	日	144	141	146	146	146
		社会教育指導員が勤務した日数		144	141	146		
実 績	③ 地域寺子屋事業	地域寺子屋事業	箇所	7	7	7	7	8
		地域寺子屋事業の開催数		6	6	-		
	① 成果指標	社会教育委員の活動	%	90.00	90.00	90.00	90.00	90.00
		社会教育委員会議への出席率		75.56	95.56	86.70		
②								

評価年度の主な取組	1 社会教育委員会議開催状況			
	回数	開催日	主な内容	出席者
	第1回	令和2年7月20日 (書面開催)	○資料提供 ・新型コロナウイルスに関連する影響 ・公共施設再開にあたっての感染防止対策 など	—
	第2回	令和2年11月26日	・令和3年度社会教育団体への補助金交付について ・社会教育施設等の利用の方法について	13人
第3回	令和3年3月1日 (書面開催)	○資料提供 ・社会教育施設等の利用に関するワークショップ意見 ・新型コロナウイルスワクチン接種会場について など	—	
2 地域寺子屋開催状況 新型コロナウイルス感染拡大防止のため実施せず。				

区分		評価結果	判断理由(特記事項)				
事業性	対象・手段	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討	社会教育法に基づく事業であり、その時勢にあった社会教育に関する問題に対し提言をいただくなどしており、対象、手段及び意図は妥当である。				
	意図	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討					
	役割分担(行政関与)	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討					
業効性	目標達成度	種別	令和2年度	評価指標(指標性質)	平成30年度	令和元年度	
		活動指標	100.00% ★★★★★ 達成された	① 社会教育委員会議 (増加目標指標)	100.00% ★★★★★ 達成された	100.00% ★★★★★ 達成された	
	成果指標	96.33% ★★★★ 概ね達成された	① 社会教育委員の活動 (増加目標指標)	83.96% ★★★★ 概ね達成された	106.18% ★★★★★ 達成された		
	成果向上の余地	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	社会教育委員会及び社会教育指導員から社会教育事業の指導・助言を受けることにより、社会教育・生涯学習事業内容の向上が図られるため、成果向上の余地はある。また、生涯学習の支援について貢献度は高い。				
	上位施策への貢献度	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし					
価効率性	単位当たりコスト変動率	令和2年度	単位当たりコスト換算指標	平成30年度	令和元年度		
		103.67% 若干増加している 1,844,878.33 円	社会教育委員会議 活動指標を単位として換算 単位：円/回	89.21% 減少している 1,896,796.67 円	93.82% 若干減少している 1,779,530.00 円		
	コスト改善の余地	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし	社会教育委員会議では、年数回の会議しか開催できないため、テーマによってはプロジェクトチームを結成し、無報酬で会議を開催していただくこともあり、コスト改善の余地はない。また、社会教育の推進に関する諮問や提言をいただくものであるため、受益者負担の適正化の余地はない。				
受益者負担適正化の余地	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし						

改革改善	これまでの改革・改善内容	地域寺子屋を新規に開催した地域や開催の相談があった地域には、情報提供や手続きなどの支援を丁寧に行った。また、社会教育委員会議では、家庭教育アドバイザーによる講座を体験するなど、家庭教育について研究を重ねている。	
	事業を取り巻く環境やニーズの変化	リスク(マイナス要素)	機会(プラス要素)
	行財政改革大綱との関連(点検・確認)	社会教育委員・社会教育指導員が専門的な助言・指導を様々な事業で行うことで、現状に留まらない事業の展開が見込まれる。	

事業(一次)の方向性	今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえで継続 <input type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 終了・完了			
	「改善のうえで継続」の場合の展開方針	<input type="checkbox"/> 拡大	<input type="checkbox"/> 手段を改善(実施主体・手段の改善)	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 効率化
	「今後の方針」の説明(計画内容等)				
	一次評価日	令和3年5月28日	一次評価責任者	岩上 勉	

二次評価	今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえで継続 <input type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 終了・完了			
	「改善のうえで継続」の場合の展開方針	<input type="checkbox"/> 拡大	<input type="checkbox"/> 手段を改善(実施主体・手段の改善)	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 効率化
	説明				
	二次評価日	令和3年6月23日			

基 本 事 項	事務事業名		成人式開催事業			所管部署名	教育部 生涯学習課 生涯学習担当			
	事業期間		特定不可 ~ 未設定		事業年齢	-	事前評価日	令和2年11月30日	事前評価責任者	岩上 勉
	根拠法令等		吉川市成人式運営交付金交付要綱							
	基本 の 計 画 係	関連付け	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無		事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務				
		まちづくり目標	事務事業の性質							
		施策	<input checked="" type="checkbox"/> 毎年度繰り返し <input type="checkbox"/> 単年度 <input type="checkbox"/> 複数年度							
	実施 計画 の 位置 付け	施策小項目	直接事業費							
		実施計画の位置付け	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無		予算科目	会計区分	一般会計			
	市 ま ち ・ ひ と ・ し こ ど 創 生 総 合 戦 略 と の 関 連	市まち・ひと・しごと創生総合戦略との関連	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無		款	教育費		社会教育費		
		個別計画の位置付け	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無		目	社会教育総務費		社会教育推進事業		
事 目 的 的	対象(誰を、何を)	新成人								
	対象年齢	20	20	20歳	手段 (どのような事業を行うのか)	・成人式実行委員会を組織し、成人式を開催する。 ・実行委員会が実施する成人式の費用に対し、交付金を交付する。				
	意図(対象にどのような状態になってほしいのか)	成人者自身による成人式の企画・運営により、成人としての自覚を持ち自主性をもって式典を開催する。								
類似事業	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無		業務プロセス(No.・名称)	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無		80310701	成人式の開催			
前年度事務事業	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無		803107							

区分	区 分	平成30年度 決算(千円)	令和元年度 決算(千円)	令和2年度			令和3年度 当初(千円)	令和4年度 計画(千円)	
				予算(千円)	決算(千円)	増減額(千円)			
投 入 コ ス ト	① 事業費	553	567	484	663	97	1,060	1,060	
	② 人件費	1,864	1,934	1,975	2,954	1,020	2,954	2,954	
		正職員投入人員	0.24人	0.25人	0.25人	0.39人	0.14人	0.39人	0.39人
		正職員人件費	1,864	1,934	1,975	2,954	1,020	2,954	2,954
	会計年度任用職員人件費					0			
③ 間 接 経 費 (加算)	252	249	238	240	△ 9	238	238		
④ コスト対象外(除外)					0				
⑤ トータルコスト計(①+②+③-④)	2,669	2,750	2,697	3,857	1,108	4,251	4,251		
資 源	⑥ 国庫支出金					0			
	国補助率								
	⑦ 県支出金					0			
	県補助率								
	⑧ 市 債					0			
⑨ そ の 他					0				
⑩ 受益者負担額(使用料・手数料等)					0				
受益者負担率(⑩÷⑤)									
C	吉川市年間負担経費(A-B)	2,669	2,750	2,697	3,857	1,108	4,251	4,251	
D	補助・単独区分	<input type="checkbox"/> 全額補助 <input type="checkbox"/> 一部補助 <input type="checkbox"/> 補助事業の上乗せ・横出しあり			<input checked="" type="checkbox"/> 吉川市単独				

目 標 設 定	区分	指 標 名 (上段)	単 位	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度 計画(見込)値	令和4年度 計画(見込)値
				目標(見込)値 実績値	目標(見込)値 実績値	目標(見込)値 実績値		
対 象 指 標	①	新成人者	人	750	750	750	750	750
		対象新成人数		743	776	776		
活 動 指 標	①	実行委員公募または推薦者	人	20	20	20	20	20
		実行委員数		20	16	29		
	②	成人式実行委員会	回	6	6	6	6	6
		会議数		6	6	5		
成 果 指 標	①	成人式への出席率	%	70	70	70	70	70
		新成人者に対する参加者の割合		68	62	63		
②								

評価年度の主な取組	1 目的	大人になったことを自覚し、自ら生き抜こうとする青年を祝い励ます。		
	2 主催	吉川市・吉川市教育委員会・吉川市成人式実行委員会		
	3 対象	平成12年4月2日から平成13年4月1日までに生まれた方		
	4 挙行日	令和3年1月10日(日)		
		学校区	受付	式典・アトラクション
		南中	10:30	11:00~11:30
		東中	12:30	13:00~13:30
		中央中	15:00	15:30~16:00
	5 会場	吉川市総合体育館		
	6 内容	式典・アトラクション		
7 参加率		男子	女子	合計
	対象者数	371人	405人	776人
	参加者数	231人	257人	482人
	参加率	62.2%	63.4%	62.1%

事業	区分		評価結果		判断理由(特記事項)			
	妥当性	対象・手段		<input checked="" type="checkbox"/> 妥当	<input type="checkbox"/> 要検討	新成人者自身が実行委員会を組織し、企画・運営を行うことで、自律性や自主性を促すことができるため、対象・手段・意図は妥当である。 行政主導ではなく、中学校区などの地域単位で、地域が中心となった成人式を開催することも可能であることから、役割を検討することも必要である。		
意図			<input checked="" type="checkbox"/> 妥当	<input type="checkbox"/> 要検討				
役割分担(行政関与)			<input type="checkbox"/> 妥当	<input checked="" type="checkbox"/> 要検討				
業効性	目標達成度	種別	令和2年度	令和3年度	平成30年度	令和元年度		
		活動指標	145.00% ★★★★★ 達成された	100.00% ★★★★★ 達成された	80.00% ★★★★★ 概ね達成された	150%		
	成果指標	89.71% ★★★★★ 概ね達成された	97.47% ★★★★★ 概ね達成された	88.73% ★★★★★ 概ね達成された	125%			
	成果向上の余地		<input checked="" type="checkbox"/> あり	<input type="checkbox"/> なし	① 実行委員公募または推薦者 (増加目標指標)	① 成人式への出席率 (増加目標指標)		新型コロナウイルス感染症拡大の影響から、会場を総合体育館とし、中学校区ごとの3部制により開催した。感染拡大の状況を鑑みつつ、開催場所や回数を検討することで、成果向上の余地はある。ただし上位施策の関連はない。
価値性	上位施策への貢献度		<input type="checkbox"/> あり	<input checked="" type="checkbox"/> なし	平成30年度	令和元年度	変動率	
	単位当たりコスト変動率	令和2年度	168.34% 増加している	771,443.80 円	114.36% 増加している	103.02% 若干増加している	120%	
	コスト改善の余地		<input type="checkbox"/> あり	<input checked="" type="checkbox"/> なし	成人式実行委員会 活動指標を単位として換算 単位：円/回 式典・アトラクションの実施に要する必要最低限の経費であり、コスト改善の余地はない。また、アトラクションの内容により受益者負担が必要な場合があるが、式典に要する費用は受益者負担を求めるものではない。	444,816.67 円	458,266.67 円	100%
価値性	受益者負担適正化の余地		<input type="checkbox"/> あり	<input checked="" type="checkbox"/> なし	令和元年度	100%	80%	
			<input type="checkbox"/> あり	<input checked="" type="checkbox"/> なし	100%	100%	100%	

改革改善	これまでの改革・改善内容	新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、開催方法について早期に検討を重ねた結果、概ね当初の計画通りに開催することができた。開催場所や回数、時間を大幅に変更したが、申込の段階から大きな混乱もなく、当日についても感染防止対策を徹底した上で、滞りなく進行した。また、実行委員会では、実行委員主導により、必要最小限の会議数となるよう、会議の内容や進行方法を工夫した。	
	事業を取り巻く環境やニーズの変化	リスク(マイナス要素) 新型コロナウイルス感染症拡大の状況を鑑みつつ、開催方法を検討する。また、令和4年から成年年齢が18歳に引き下げられることから、式典の名称について検討が必要である。	機会(プラス要素) 中学校区ごとの開催となったことで、成人式の企画・運営に対し、新成人の積極的な参加が見受けられた。
	行財政改革大綱との関連(点検・確認)	埼玉県電子申請システムを利用した申込方法を採用し、往復はがきによる案内からQRコードを記載した官製はがきでの案内に変更した。結果的に、予算と紙資源を50%削減し、紙折り作業や申請に係る事務処理を軽減することができた。また、電子申請システムのメール送信機能を活用することで、申請者宛に一斉に連絡が可能となり、素早く正確な情報提供によるサービスの向上に繋がった。	

事業(一次)評価	今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえで継続 <input type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 終了・完了				
	「改善のうえで継続」の場合の展開方針	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 手段を改善(実施主体・手段の改善)		<input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 効率化		
	「今後の方針」の説明(計画内容等)					
	一次評価日	令和3年5月28日	一次評価責任者	岩上 勉		

二次評価	今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえで継続 <input type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 終了・完了				
	「改善のうえで継続」の場合の展開方針	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 手段を改善(実施主体・手段の改善)		<input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 効率化		
	説明					
	二次評価日	令和3年6月23日				

基 本 本 事 項	事務事業名	文化芸術振興事業			所管部署名	教育部 生涯学習課 生涯学習担当				
	事業期間	特定不可	～	未設定	事業年齢	-	事前評価日	令和2年11月30日	事前評価責任者	岩上 勉
	関連付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有	<input type="checkbox"/> 無			根拠法令等	文化芸術基本法			
	まちづくり目標	第5章 生きがい・学び・伸びゆくまちづくり (教育文化部門)				事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務		
	施策	第6節 多彩で個性ある文化の創造と伝承				事務事業の性質	<input checked="" type="checkbox"/> 毎年度繰り返し	<input type="checkbox"/> 単年度	<input type="checkbox"/> 複数年度	
	施策小項目	(4)芸術文化活動への支援				直接事業費	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無			
	実施計画の位置付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無				予 算 科 目	会計区分	一般会計		
	市まち・ひと・しごと 創生総合戦略との関連	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無					款 項	教育費	社会教育費	
	個別計画の位置付け	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無				目 細目	社会教育総務費	社会教育推進事業		
	目的	対象 (誰を、何を)	市民			手 段 (どのよう な事業を行 うのか)	執行方法	市民等協働 市民文化祭実行委員会・文化連盟		
	対象年齢	00	99	全年齢	<ul style="list-style-type: none"> ・市民文化祭を開催する。 ・埼玉県美術展覧会入賞入選作品展を開催する。 ・文藝よしかわを刊行する。 ・音楽コンサートを開催する。 ・ハイク探検団を実施する。 					
意図 (対象にどの ような状態に なってほしい のか)	様々な文化芸術活動に参加できる機会が増加し、生きがいをもって生活できる。									
類似事業	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無				業務プロセス (No.・名称)	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	80310801	市民文化祭の開催		
前年度事務事業	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無				803108		80310802	埼玉県入選作品展		

区分	区 分	平成30年度 決算(千円)	令和元年度 決算(千円)	令和2年度			令和3年度 当初(千円)	令和4年度 計画(千円)
				予算(千円)	決算(千円)	増減額(千円)		
A トータル コスト	① 事業費	2,910	2,782	2,243	1,368	△ 1,414	2,761	2,243
	② 人件費	6,756	7,658	7,820	6,286	△ 1,371	6,286	6,286
	正職員投入人員	0.87人	0.99人	0.99人	0.83人	△ 0.16人	0.83人	0.83人
	正職員人件費	6,756	7,658	7,820	6,286	△ 1,371	6,286	6,286
	会計年度任用職員人件費					0		
③ 間接経費(加算)					0			
④ コスト対象外(除外)					0			
⑤ トータルコスト計(①+②+③-④)	9,666	10,440	10,063	7,655	△ 2,785	9,047	8,529	
B 特定財源	⑥ 国庫支出金					0		
	国補助率							
	⑦ 県支出金					0		
	県補助率							
	⑧ 市債					0		
⑨ その他					0			
⑩ 受益者負担額(使用料・手数料等)	292	241	25	36	△ 205	325	25	
受益者負担率(⑩÷⑤)	3.02%	2.31%	0.25%	0.47%		3.59%	0.29%	
C	吉川市年間負担経費(A-B)	9,374	10,199	10,038	7,619	△ 2,580	8,722	8,504
D	補助・単独区分	<input type="checkbox"/> 全額補助 <input type="checkbox"/> 一部補助 <input type="checkbox"/> 補助事業の上乗せ・横出しあり			<input checked="" type="checkbox"/> 吉川市単独			

目 区分	指 標 名 (上段)	単 位	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度 計画(見込)値	令和4年度 計画(見込)値
			目標(見込)値 実績値	目標(見込)値 実績値	目標(見込)値 実績値		
対 象 指 標	① 全市民	人	73,706	74,484	74,771	73,514	73,756
	住基人口(日本人+外国人)		72,877	73,014	73,217		
活 動 指 標	① 市民文化祭の参加者数	人	1,200	1,200	1,400	1,400	1,400
	芸能・音楽の部参加者+展示・公開の部参加者		1,381	1,348	-		
	② 県展入選作品展	数	10	10	10	10	10
	入選作品数		8	7	-		
成 果 指 標	③ 文藝よしかわへの応募数	数	300	300	300	400	400
	応募作品数		337	370	505		
①	全市民に対する市民文化祭入場者の割合	%	4.00	4.00	4.00	4.00	4.00
	入場者/全市民×100		5.68	4.39	-		
②							

評価年度の主な取組	1 吉川市県展入選作品展(吉川市文化連盟との共催) 新型コロナウイルス感染防止のため開催中止	4 ハイク探検団 雨天中止																											
	2 市民文化祭実施状況 新型コロナウイルス感染防止のため開催中止	5 生音コンサート・アクティビティ 隔年実施事業のため、令和2年度は未実施																											
	3 文藝よしかわの刊行																												
	<table border="1"> <tr> <th>テーマ</th> <td colspan="6">なし</td> </tr> <tr> <th>部門</th> <td>小説・随筆</td> <td>短歌</td> <td>俳句</td> <td>川柳</td> <td>挿絵</td> <td>小中学生</td> </tr> <tr> <th>掲載(応募)数</th> <td>10(15)</td> <td>40(88)</td> <td>135(252)</td> <td>26(69)</td> <td>24(41)</td> <td>20(40)</td> </tr> <tr> <th>選考委員等</th> <td colspan="6">佐川光晴、田中章義、葉祥明、木村嘉男、武居厚、能登克巳</td> </tr> </table>	テーマ	なし						部門	小説・随筆	短歌	俳句	川柳	挿絵	小中学生	掲載(応募)数	10(15)	40(88)	135(252)	26(69)	24(41)	20(40)	選考委員等	佐川光晴、田中章義、葉祥明、木村嘉男、武居厚、能登克巳					
テーマ	なし																												
部門	小説・随筆	短歌	俳句	川柳	挿絵	小中学生																							
掲載(応募)数	10(15)	40(88)	135(252)	26(69)	24(41)	20(40)																							
選考委員等	佐川光晴、田中章義、葉祥明、木村嘉男、武居厚、能登克巳																												

事業区分	評価結果		判断理由(特記事項)				
	妥当性	対象・手段 <input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討 意図 <input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討 役割分担(行政関与) <input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討	市民文化祭において、対象・手段については、実行委員会を組織し協働が図られていること、意図としても、文化芸術の振興、生涯学習の成果発表の場となるため、妥当である。その他の手段においても、広く市民が文化芸術に触れる機会につながるため、妥当である。 市民文化祭について、実行委員会の委員の多くは参加団体のメンバーから選出されおり、実行委員との調整を行政側が担うことで、各参加者のニーズに応えることができているため、行政の役割は妥当である。				
業効性	目標達成度	種別	令和2年度	評価指標(指標性質)	平成30年度	令和元年度	
		活動指標	評価不可	① 市民文化祭の参加者数 (増加目標指標)	115.08% ★★★★★ 達成された	112.33% ★★★★★ 達成された	
	成果指標	評価不可	① 全市民に対する市民文化祭入場者の割合 (増加目標指標)	142.00% ★★★★★ 達成された	109.63% ★★★★★ 達成された		
	成果向上の余地	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	令和2年度は新型コロナウイルスの影響により開催中止となったため、目標達成に係る各指標の数値は得られないが、文化祭への参加希望の声は数多く上がっている。感染症対策を講じ、開催方法を工夫することで市民文化祭を開催し、参加者及び来場者の増加を図ることができることから、成果向上の余地がある。また、実施計画の芸術文化活動への支援という貢献度は高い。				
価効率性	単位当たりコスト変動率	令和2年度	単位当たりコスト換算指標	平成30年度	令和元年度		
		評価不可	市民文化祭の参加者数 活動指標を単位として換算 単位：円/人	150.51% 増加している 6,999.45 円	110.64% 増加している 7,744.44 円		
	コスト改善の余地	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	受益者負担については、市民文化祭という趣旨からそぐわないが、中央公民館ホール内の既存の設備を使用することで、高額な照明委託料を見直すことが可能となるため、コスト改善の余地はある。				
受益者負担適正化の余地	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし						

改革改善	これまでの改革・改善内容	市民文化祭の芸能・音楽の部では、反響板を使用する団体のプログラムをまとめて組むことで、舞台転換の時間を削減している。また、出演時間の厳守を徹底することで、予定の時間どおりに進行することに努めている。令和元年度よりホールでの閉会式を取りやめ、実行委員長の館内放送で閉会の案内をしたことで後片付けがスムーズとなった。				
	事業を取り巻く環境やニーズの変化	<table border="1"> <tr> <th>リスク(マイナス要素)</th> <th>機会(プラス要素)</th> </tr> <tr> <td>新型コロナウイルスの影響により開催方法に対策を講じる必要がある。特に、芸能・音楽の部においては活動の場が制限されていることが懸念される。</td> <td>映像配信手法の充実など、表現の場において様々な変革が訪れている。吉川市において最良の表現の在り方を模索しつつ、文化芸術活動に少しでも多くの人が参加できるよう働きかける。</td> </tr> </table>	リスク(マイナス要素)	機会(プラス要素)	新型コロナウイルスの影響により開催方法に対策を講じる必要がある。特に、芸能・音楽の部においては活動の場が制限されていることが懸念される。	映像配信手法の充実など、表現の場において様々な変革が訪れている。吉川市において最良の表現の在り方を模索しつつ、文化芸術活動に少しでも多くの人が参加できるよう働きかける。
	リスク(マイナス要素)	機会(プラス要素)				
新型コロナウイルスの影響により開催方法に対策を講じる必要がある。特に、芸能・音楽の部においては活動の場が制限されていることが懸念される。	映像配信手法の充実など、表現の場において様々な変革が訪れている。吉川市において最良の表現の在り方を模索しつつ、文化芸術活動に少しでも多くの人が参加できるよう働きかける。					
行財政改革大綱との関連(点検・確認)	市民文化祭においては実行委員会形式をとり、引き続き市民のニーズを把握しながら、文化芸術活動の振興の足掛かりとする。また、新型コロナウイルスの影響により、表現の場において変革が訪れていることから、照明委託料などの高額な予算を見直し、可能な限り既存の設備で対応をしていく。					

事業(一次)方向性	今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえで継続 <input type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 終了・完了				
	「改善のうえで継続」の場合の展開方針	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 手段を改善(実施主体・手段の改善)		<input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 効率化		
	「今後の方針」の説明(計画内容等)					
	一次評価日	令和3年5月28日	一次評価責任者	岩上 勉		

二次評価	今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえで継続 <input type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 終了・完了				
	「改善のうえで継続」の場合の展開方針	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 手段を改善(実施主体・手段の改善)		<input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 効率化		
	説明					
	二次評価日	令和3年6月23日				

基 本 本 事 項	事務事業名	人権教育推進事業			所管部署名	教育部 生涯学習課 生涯学習担当				
	事業期間	特定不可	～	未設定	事業年齢	-	事前評価日	令和2年11月30日	事前評価責任者	岩上 勉
	基本 の 計 画 関 係	関連付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有	<input type="checkbox"/> 無		根拠法令等	人権教育及び啓発の推進に関する法律ほか			
		まちづくり目標	第1章 ふれあい・交流・協働のまちづくり(市民交流部門)			事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務		
		施策	第3節 平和で思いやりのある地域社会づくり			事務事業の性質	<input checked="" type="checkbox"/> 毎年度繰り返し	<input type="checkbox"/> 単年度	<input type="checkbox"/> 複数年度	
	実施計画の位置付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有	<input type="checkbox"/> 無		直接事業費	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無				
	市まち・ひと・しごと 創生総合戦略との関連	<input type="checkbox"/> 有	<input checked="" type="checkbox"/> 無			予 算 科 目	会計区分	一般会計		
	個別計画の位置付け	<input type="checkbox"/> 有	<input checked="" type="checkbox"/> 無				款	教育費	社会教育費	
	目 的 的	対象 (誰を、何を)	市民			手 段 (どのよう な 事業を行うのか)	目 細 目	社会教育総務費	人権教育推進事業	
		対象年齢	00	99	全年齢			執行方法	補助・負担等 人権教育推進協議会へ交付金を交付	
意図 (対象にどの ような状態に なってほしい のか)		同和問題をはじめとする各種人権問題について、正しい理解 を持ち、認識を深める。			業務プロセス (No.・名称)			<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	80310901	人権セミナー
類似事業	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無			前年度事務事業		<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	803109			

区分	区 分	平成30年度 決算(千円)	令和元年度 決算(千円)	令和2年度			令和3年度 当初(千円)	令和4年度 計画(千円)
				予算(千円)	決算(千円)	増減額(千円)		
A トータル コスト	① 事業費	1,178	1,022	1,209	930	△ 91	1,228	1,296
	② 人件費	10,329	11,525	11,770	9,770	△ 1,755	9,770	9,770
	正職員投入人員	1.33人	1.49人	1.49人	1.29人	△ 0.20人	1.29人	1.29人
	正職員人件費	10,329	11,525	11,770	9,770	△ 1,755	9,770	9,770
	会計年度任用職員人件費					0		
③ 間接経費(加算)					0			
④ コスト対象外(除外)					0			
⑤ トータルコスト計(①+②+③-④)	11,507	12,547	12,979	10,701	△ 1,846	10,998	11,066	
B 特定 財源	⑥ 国庫支出金					0		
	国補助率							
	⑦ 県支出金					0		
	県補助率							
	⑧ 市債					0		
⑨ その他					0			
⑩ 受益者負担額(使用料・手数料等)					0			
受益者負担率(⑩÷⑤)								
C	吉川市年間負担経費(A-B)	11,507	12,547	12,979	10,701	△ 1,846	10,998	11,066
D	補助・単独区分	<input type="checkbox"/> 全額補助 <input type="checkbox"/> 一部補助 <input type="checkbox"/> 補助事業の上乗せ・横出しあり			<input checked="" type="checkbox"/> 吉川市単独			

目 区分	指 標 名 (上段)	単 位	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
			目標(見込)値 実績値	目標(見込)値 実績値	目標(見込)値 実績値		
対 象 指 標	① 全市民	人	73,706	74,484	74,771	73,514	73,756
	住基人口(日本人+外国人)		72,877	73,014	73,217		
活 動 指 標	① 講座の開催数	回	7	7	7	7	7
	人権セミナー、人権問題講演会の開催		7	7	6		
	② 講演会等への参加者数	人	700	700	350	700	700
	講演会等への参加者総数		614	507	232		
成 果 指 標	① 人権セミナー、人権問題講演会への参加者割合	%	1.00	1.00	0.50	1.00	1.00
	全市民に対する参加者の割合		0.69	0.69	0.69		
	②						

評価年度の主な取組	1 PTA家庭教育学級同人権教育研修会 コロナウイルス感染拡大防止のため中止			
	2 人権教育啓発講座「人権セミナー」			
	開催回数	開催日	テーマ	参加人数(人)
	第1回	令和2年12月2日	同和問題	34
	第2回	令和2年12月3日	多様性の人権	30
	第3回	令和2年12月3日	障がい者の人権	34
	第4回	令和2年12月8日	子どもの人権	46
	第5回	令和2年12月8日	高齢者の人権	46
	第6回	令和2年12月10日	外国人の人権	42
	3 埼玉12市町の共同事業			
開催日時		テーマ	開催場所	
令和2年8月3日(月)～令和2年8月4日(火)		教職員合同現地研修会	加須市田ヶ谷総合センター他	
令和2年10月15日(木)		第29回埼玉人権を考えるつどい	三郷市文化会館	

区分		評価結果	判断理由(特記事項)				
事業性	対象・手段	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討	様々な人権問題の解決に向けて、市民が人権問題について正しい理解と認識を深め、人権意識の高揚を図るため、人権セミナーや人権教育研修会を開催しており、対象・手段・意図は妥当である。				
	意図	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討					
	役割分担(行政関与)	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討					
有効性	目標達成度	種別	令和2年度	評価指標(指標性質)	平成30年度	令和元年度	
		活動指標	66.29% ★★★★ 達成度がやや低い	② 講演会等への参加者数 (増加目標指標)	87.71% ★★★★ 概ね達成された	72.43% ★★★★ 達成度がやや低い	
	成果指標	138.00% ★★★★★ 達成された	① 人権セミナー、人権問題講演会への参加者割合 (増加目標指標)	69.00% ★★★★ 達成度がやや低い	69.00% ★★★★ 達成度がやや低い		
	成果向上の余地	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	セミナーや講演会の開催に際しては、日時や場所等に配慮することで、より多くの市民が参加することができ、成果向上の余地がある。また、人権意識の高揚を図ることで、差別や偏見のない社会づくりに寄与することができる。				
	上位施策への貢献度	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし					
効率性	単位当たりコスト変動率	令和2年度	単位当たりコスト換算指標	平成30年度	令和元年度		
		85.05% 減少している 146.15 円	全市民 対象指標を単位として換算 単位：円/人	101.49% 若干増加している 157.90 円	108.83% 若干増加している 171.84 円		
	コスト改善の余地	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし	人権教育推進協議会と市との連携により、セミナー内容の質的向上やコストの改善を図っているが、事業の特性からコスト改善の余地はない。また、同和問題をはじめとする様々な人権問題の解決に向けた人権教育の推進は市の責務であり、受益者負担の適正化の余地はない。				
受益者負担適正化の余地	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし						

改革改善	これまでの改革・改善内容	人権セミナーについては、人権問題を同和問題・多様性・障がい者・子ども・高齢者・外国人の人権とテーマを分け、市民に分かりやすい講座や開催時間に配慮している。PTAとの共催事業については、子供を取り巻く問題や女性問題など身近な問題を主とした内容に配慮している。	
	事業を取り巻く環境やニーズの変化	リスク(マイナス要素)	機会(プラス要素)
	行財政改革大綱との関連(点検・確認)	吉川市人権推進協議会委員と連携し、市民満足度が向上する講師の選定を行っている。引き続き、市民の人権意識を促進できるよう事業を推進していく。	

事業(一次)方向性	今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえで継続 <input type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 終了・完了			
	「改善のうえで継続」の場合の展開方針	<input type="checkbox"/> 拡大	<input type="checkbox"/> 手段を改善(実施主体・手段の改善)	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 効率化
	「今後の方針」の説明(計画内容等)				
	一次評価日	令和3年5月28日	一次評価責任者	岩上 勉	

二次評価	今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえで継続 <input type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 終了・完了			
	「改善のうえで継続」の場合の展開方針	<input type="checkbox"/> 拡大	<input type="checkbox"/> 手段を改善(実施主体・手段の改善)	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 効率化
	説明				
	二次評価日	令和3年6月23日			

基 本 本 事 項	事務事業名	市民交流センターおあしす等管理事業			所管部署名	教育部 生涯学習課 生涯学習担当				
	事業期間	平成22年度 ~ 未設定	事業年齢	10歳	事前評価日	令和2年11月30日	事前評価責任者	岩上 勉		
	基本 の 計 画 関 係	関連付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無			根拠法令等	吉川市民交流センターおあしす条例等			
		まちづくり目標	第5章 生きがい・学び・伸びゆくまちづくり(教育文化部門)			事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務			
		施策	第1節 生涯学習による人づくり・まちづくり			事務事業の性質	<input checked="" type="checkbox"/> 毎年度繰り返し <input type="checkbox"/> 単年度 <input type="checkbox"/> 複数年度			
	実施計画の位置付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無			直接事業費	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無				
	市まち・ひと・しごと 創生総合戦略との関連	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無			予 算 科 目	会計区分	一般会計			
	個別計画の位置付け	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無				款 項	教育費	社会教育費		
	事 目 的 的	対象 (誰を、何を)	市民			手 段 (どのよう な事業を行 うのか)	目 細目	市民交流センター費		
		対象年齢	00	99	全年齢			市民交流センターおあしす等管理事業		
意図 (対象にどの ような状態に なしてほしい のか)		指定管理者の施設運営を適正に管理・監督することで、市民がおあしすにおいて、より質の高いサービスを利用できる。			執行方法			その他	指定管理	
類似事業		<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無			業務プロセス (No.・名称)			<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	80311001	おあしす運営協議会の開催
前年度事務事業	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無			803110						

区分	区 分	平成30年度 決算(千円)	令和元年度 決算(千円)	令和2年度			令和3年度 当初(千円)	令和4年度 計画(千円)
				予算(千円)	決算(千円)	増減額(千円)		
投 入 コ ス ト	① 事業費	217,062	223,849	227,229	243,073	19,223	233,376	223,376
	② 人件費	2,019	1,238	1,185	1,212	△ 26	1,212	1,212
	正職員投入人員	0.26人	0.16人	0.15人	0.16人	0	0.16人	0.16人
	正職員人件費	2,019	1,238	1,185	1,212	△ 26	1,212	1,212
	会計年度任用職員人件費					0		
③ 間接経費(加算)						0		
④ コスト対象外(除外)						0		
⑤ トータルコスト計(①+②+③-④)	219,081	225,087	228,414	244,284	19,198	234,588	224,588	
資 源	⑥ 国庫支出金			11,549	10,763	10,763		
	国補助率			1	1			
	⑦ 県支出金					0		
	県補助率							
	⑧ 市債					0		
⑨ その他					0			
⑩ 受益者負担額(使用料・手数料等)					0			
受益者負担率(⑩÷⑤)								
C	吉川市年間負担経費(A-B)	219,081	225,087	216,865	233,521	8,435	234,588	224,588
D	補助・単独区分	<input type="checkbox"/> 全額補助 <input type="checkbox"/> 一部補助 <input type="checkbox"/> 補助事業の上乗せ・横出しあり			<input checked="" type="checkbox"/> 吉川市単独			

目 区分	指 標 名 (上段)	単 位	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
			目標(見込)値 実績値	目標(見込)値 実績値	目標(見込)値 実績値		
対 象 指 標	① 吉川市民交流センターおあしす	施設	1	1	1		
	施設数		1	1	1	1	1
活 動 指 標	① 毎月の報告による業務内容の確認及び指示	回	12	12	12		
	業務内容報告及び指示(定例会)実施数		12	12	12	12	12
	② おあしす運営協議会	回	2	2	2		
	会議が開催された回数		2	2	2	2	2
成 果 指 標	① おあしす利用件数	件	10,000	9,000	5,000		
	おあしす利用件数の実績		8,722	7,750	4,640	9,000	9,000

評価年度の主な取組	おあしす運営協議会開催状況(委員10名)			
	回数	開催日	主な内容	出席者
	第1回	令和2年7月21日(火)	・正副会長の選出について ・要望・苦情・提案について	9人
第2回	令和3年3月1日付通知(書面開催)	・令和2年度利用者満足度調査結果報告について ・令和3年度事業計画(案)について ・市民交流センターおあしす・市立図書館公衆無線LAN(Wi-Fi)環境整備について ・新型コロナウイルスワクチン接種会場について	—	

区分		評価結果	判断理由(特記事項)				
事業性	対象・手段	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討	指定管理については運営協議会で意見を聞きモニタリングした上で協議しているため、対象・手段などは妥当である。なお、指定管理者の運営を適正に管理することで、市民サービスの向上を図っている。				
	意図	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討					
	役割分担(行政関与)	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討					
業効性	目標達成度	種別	令和2年度	評価指標(指標性質)	平成30年度	令和元年度	
		活動指標	100.00% ★★★★★ 達成された	① 毎月の報告による業務内容の確認及び指示 (増加目標指標)	100.00% ★★★★★ 達成された	100.00% ★★★★★ 達成された	
	成果指標	92.80% ★★★★ 概ね達成された	① おあしす利用件数 (増加目標指標)	87.22% ★★★★ 概ね達成された	86.11% ★★★★ 概ね達成された		
	成果向上の余地	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	民間企業のノウハウを広く活用することで、成果向上の余地はある。また、実施計画の施設の整備充実への貢献度は高い。				
	上位施策への貢献度	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし					
価効性	単位当たりコスト変動率	令和2年度	単位当たりコスト換算指標	平成30年度	令和元年度		
		108.53% 若干増加している 20,357,035.67 円	毎月の報告による業務内容の確認及び指示 活動指標を単位として換算 単位: 円/回	94.06% 若干減少している 18,256,745.58 円	102.74% 若干増加している 18,757,225.75 円		
	コスト改善の余地	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし	指定管理料は5年間の範囲内で定められており、年度協定において清算項目を設定しているため、コスト改善の余地はない。また、施設使用料など、すでに受益者に負担をいただいております、適正である。				
受益者負担適正化の余地	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし						

改革改善	これまでの改革・改善内容	施設開設から20年が経過し、施設の老朽化が目立ってきている中、雨漏り箇所及び空調設備を優先的に修繕しており、併せて施設の椅子・機の交換を進めている。				
	事業を取り巻く環境やニーズの変化	<table border="1"> <tr> <th>リスク(マイナス要素)</th> <th>機会(プラス要素)</th> </tr> <tr> <td>新型コロナウイルスワクチン接種会場となることで、接種期間中はこれまで施設を利用していた団体等の利用が制限される。</td> <td>新型コロナウイルスワクチン接種会場となることで、これまでおあしす・図書館に来ることがなかった市民に施設の周知を図ることができる。</td> </tr> </table>	リスク(マイナス要素)	機会(プラス要素)	新型コロナウイルスワクチン接種会場となることで、接種期間中はこれまで施設を利用していた団体等の利用が制限される。	新型コロナウイルスワクチン接種会場となることで、これまでおあしす・図書館に来ることがなかった市民に施設の周知を図ることができる。
	リスク(マイナス要素)	機会(プラス要素)				
新型コロナウイルスワクチン接種会場となることで、接種期間中はこれまで施設を利用していた団体等の利用が制限される。	新型コロナウイルスワクチン接種会場となることで、これまでおあしす・図書館に来ることがなかった市民に施設の周知を図ることができる。					
行財政改革大綱との関連(点検・確認)	依然として雨漏りがやまない箇所や、設備の問題から電球が切れたままとなっている箇所等の修繕を行い、利用者の満足度を高められるよう努める。					

事業(一次)評価	今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえで継続 <input type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 終了・完了			
	「改善のうえで継続」の場合の展開方針	<input type="checkbox"/> 拡大	<input type="checkbox"/> 手段を改善(実施主体・手段の改善)	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 効率化
	「今後の方針」の説明(計画内容等)				
	一次評価日	令和3年5月28日	一次評価責任者	岩上 勉	

二次評価	今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえで継続 <input type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 終了・完了			
	「改善のうえで継続」の場合の展開方針	<input type="checkbox"/> 拡大	<input type="checkbox"/> 手段を改善(実施主体・手段の改善)	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 効率化
	説明				
	二次評価日	令和3年6月23日			

基 本 本 事 項	事務事業名	文化芸術振興事業			所管部署名	教育部 生涯学習課 生涯学習担当				
	事業期間	平成27年度 ~ 未設定	事業年齢	5歳	事前評価日	令和2年11月30日	事前評価責任者	岩上 勉		
	基本 の 計 画 関 係	関連付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無			事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務			
		まちづくり目標	第5章 生きがい・学び・伸びゆくまちづくり (教育文化部門)			事務事業の性質	<input checked="" type="checkbox"/> 毎年度繰り返し <input type="checkbox"/> 単年度 <input type="checkbox"/> 複数年度			
		施策	第6節 多彩で個性ある文化の創造と伝承			直接事業費	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無			
	実施 計画 の 位置 付け	施策小項目	(4)芸術文化活動への支援			予 算 科 目	会計区分	一般会計		
		市まち・ひと・しごと 創生総合戦略との関連	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無				款 項	教育費	社会教育費	
		個別計画の位置付け	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無				目 細目	公民館費	社会教育推進事業	
	事 目 的	対象 (誰を、何を)	・演劇公演の参加者 ・市民			手 段 (どの よう な 事 業 を 行 う の か)	執行 方法	直営		
		対象年齢	00	99	全年齢					
意 図 (対象にどの ような状態に なってほしい のか)		演劇公演や市事業への協力を行っていくことで、市民が演劇を身近に感じられるようになり、文化芸術の振興が図られる。また、性別や年齢、経済状況などにとらわれない活動により、市民の生きがいとなる活躍の場が提供される。								
類似事業	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無			業務プロセス (No.・名称)	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無					
前年度事務事業	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無			803111						

区分	区 分	平成30年度 決算(千円)	令和元年度 決算(千円)	令和2年度			令和3年度 当初(千円)	令和4年度 計画(千円)	
				予算(千円)	決算(千円)	増減額(千円)			
投 入 コ ス ト	① 事業費	3,840	3,735	3,545	673	△ 3,062	3,037	3,037	
	② 人件費	4,970	5,182	5,292	3,484	△ 1,698	3,484	3,484	
		正職員投入人員	0.64人	0.67人	0.67人	0.46人	△ 0.21人	0.46人	0.46人
		正職員人件費	4,970	5,182	5,292	3,484	△ 1,698	3,484	3,484
	③ 間 接 経 費 (加算)						0		
④ コスト対象外 (除外)						0			
⑤ トータルコスト計(①+②+③-④)	8,811	8,917	8,837	4,157	△ 4,760	6,521	6,521		
資 源	⑥ 国庫支出金						0		
	国補助率								
	⑦ 県支出金						0		
	県補助率								
	⑧ 市 債						0		
⑨ そ の 他	3,284	4,411			△ 4,411				
⑩ 受益者負担額(使用料・手数料等)	90	65			△ 65				
受益者負担率(⑩÷⑤)	1.02%	0.73%							
C 吉川市年間負担経費(A-B)	5,437	4,441	8,837	4,157	△ 284	6,521	6,521		
D 補助・単独区分	<input type="checkbox"/> 全額補助 <input type="checkbox"/> 一部補助 <input type="checkbox"/> 補助事業の上乗せ・横出しあり			<input checked="" type="checkbox"/> 吉川市単独					

目 標 設 定 実 績	区分	指 標 名 (上段)		単 位	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度 計画(見込)値	令和4年度 計画(見込)値
		計 算 式 ・ 説 明 (下段)			目標(見込)値 実績値	目標(見込)値 実績値	目標(見込)値 実績値		
対 象 指 標	①	演劇プロジェクトのワークショップ参加者		人	-	-	10	-	-
		ワークショップに最後まで参加したアマチュア人数			-	-	12	-	-
活 動 指 標	①	ワークショップ回数		回	-	-	5	-	-
		ワークショップの回数			-	-	5	-	-
	②	連携事業の回数		回	2	2	2	2	2
		他部署と連携した事業を実施した回数			2	1	0		
成 果 指 標	①	ワークショップの満足度		%	-	-	90.00	-	-
		ワークショップ参加者アンケートで満足と回答した割合			-	-	100.00		
②									

評価年度の主な取組	演劇ワークショップの開催			
	日時	場所	参加人数	内容
	11/21(午後2時～4時)	おあしす多目的ホール	11	自己紹介・発声・基礎練・本読み
	12/5(午後2時～4時)	おあしす多目的ホール	10	発声・基礎練・殺陣・立ち稽古
	12/13(午前10時～正午)	美南地区公民館101・102洋会議室	12	発声・基礎練・殺陣・立ち稽古
	12/20(午前10時～正午)	美南地区公民館101・102洋会議室	11	発声・基礎練・殺陣・立ち稽古
	12/27(午前10時～正午)	おあしす多目的ホール	12	最終確認・発表

事業性	区分	評価結果	判断理由(特記事項)				
	対象・手段	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討	演劇事業は、広報誌やホームページ等で広く参加者を募り、世代間交流や生きがいとなる活躍の場を提供することができ、さらには、演劇公演により文化芸術に触れる機会を増やすことができることから、対象・手段および意図は妥当である。				
	意図	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討					
役割分担(行政関与)	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討						
業効性	目標達成度	種別	令和2年度	評価指標(指標性質)	平成30年度	令和元年度	
		活動指標	100.00% ★★★★★ 達成された	① ワークショップ回数 (増加目標指標)			
	成果指標	111.11% ★★★★★ 達成された	① ワークショップの満足度 (増加目標指標)				
	成果向上の余地	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	第5次総合振興計画後期基本計画に「若者から高齢者までが参加する演劇活動等を通じて、芸術文化の振興を図ります。」と位置付け、文化芸術の振興施策の一つとして事業を実施しており、上位施策への貢献度は高い。				
価効率性	単位当たりコスト変動率	令和2年度	単位当たりコスト換算指標	平成30年度	令和元年度	変動率	
		評価不可 346,403.83 円	演劇プロジェクトのワークショップ参加者 対象指標を単位として換算 単位：円/人				
	コスト改善の余地	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし	NPOが事業のマネジメントを担っており、市の人件費は概ね限られていることからコスト改善の余地は見込めないものの、寄付により財源の確保を図ることはできる。また、参加者や観覧者は、負担金や公演に対する観覧料などをすでに負担している。				
受益者負担適正化の余地	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし						

改革改善	これまでの改革・改善内容	平成29年度から令和元年度まで、さいたま芸術劇場支援の下、3回の演劇公演を実施し、文化芸術の振興に大いに貢献をした。令和2年度からはNPO埼玉情報センターと共催し、新たな切り口で演劇公演の実施を計画したが、新型コロナウイルスの影響により、公演の中止を余儀なくされた。代替として、演劇公演参加表明者に対し、プロの俳優による演劇ワークショップを実施し、次年度演劇公演に向けての足掛けとした。	
	事業を取り巻く環境やニーズの変化	リスク(マイナス要素)	機会(プラス要素)
	行財政改革大綱との関連(点検・確認)	「文化芸術を総合政策として推進するための基本的な方針」を踏まえ、文化芸術をコミュニティや福祉、まちづくり、教育、シティプロモーションなどの分野に多面的に活用することにより、地域の課題を解決するための総合政策として展開していく。	

事業(一次)方向性	今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえで継続 <input type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 終了・完了			
	「改善のうえで継続」の場合の展開方針	<input type="checkbox"/> 拡大	<input type="checkbox"/> 手段を改善(実施主体・手段の改善)	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 効率化
	「今後の方針」の説明(計画内容等)				
一次評価日	令和3年5月28日	一次評価責任者	岩上 勉		

二次評価	今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえで継続 <input type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 終了・完了			
	「改善のうえで継続」の場合の展開方針	<input type="checkbox"/> 拡大	<input type="checkbox"/> 手段を改善(実施主体・手段の改善)	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 効率化
	説明				
二次評価日	令和3年6月23日				

基 本 本 事 項	事務事業名	放課後子ども教室事業			所管部署名	教育部 生涯学習課 生涯学習担当				
	事業期間	平成29年度 ~ 未設定	事業年齢	3歳	事前評価日	令和2年11月30日	事前評価責任者	岩上 勉		
	基本 の 計 画 関 係	関連付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無			根拠法令等	社会教育法			
		まちづくり目標	第5章 生きがい・学び・伸びゆくまちづくり (教育文化部門)			事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務			
		施策	第5節 家庭・地域・学校の連携			事務事業の性質	<input checked="" type="checkbox"/> 毎年度繰り返し <input type="checkbox"/> 単年度 <input type="checkbox"/> 複数年度			
	実施計画の位置付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無			直接事業費	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無				
	市まち・ひと・しごと 創生総合戦略との関連	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 基本目標1『子どもの笑顔と活気でまちを満たす』			予 算 科 目	会計区分	一般会計			
	個別計画の位置付け	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無				款 項	教育費	社会教育費		
	事 目 的 的	対象 (誰を、何を)	小学校全児童			手 段 (どのよう な 事業を行うのか)	目 細目	社会教育総務費		
		対象年齢	06	12	6歳から12歳			社会教育推進事業		
意図 (対象にどの ような状態に なってほしい のか)		・小学生が放課後に安心・安全な場所で過ごせるようになる。 ・学力・体力・非認知能力の向上が期待できる。			遊びを通じた異学年との交流やグループ活動ができるよう、 様々な体験型のメニューを提供する。					
類似事業		<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無			業務プロセス (No.・名称)			<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 80310503 放課後子ども教室		
前年度事務事業	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 803112									

区分	区 分	平成30年度 決算(千円)	令和元年度 決算(千円)	令和2年度			令和3年度 当初(千円)	令和4年度 計画(千円)	
				予算(千円)	決算(千円)	増減額(千円)			
投 入 コ ス ト	① 事業費	1,443	763	392	100	△ 663	275	275	
	② 人件費	2,407	2,011	3,029	1,829	△ 182	2,518	2,518	
		正職員投入人員	0.31人	0.26人	0.26人	0.22人	△ 0.04人	0.22人	0.22人
		正職員人件費	2,407	2,011	2,054	1,666	△ 345	1,666	1,666
		会計年度任用職員人件費			975	163	163	852	852
③ 間接経費(加算)						0			
④ コスト対象外(除外)						0			
⑤ トータルコスト計(①+②+③-④)	3,850	2,774	3,421	1,930	△ 845	2,793	2,793		
資 源	⑥ 国庫支出金						0		
	国補助率								
	⑦ 県支出金	588	334	306	125	△ 209	300	300	
	県補助率	65/97	2/3	2/3	67/100		2/3	2/3	
	⑧ 市債						0		
	⑨ その他						0		
C	⑩ 受益者負担額(使用料・手数料等)	41	34	35	23	△ 11	40	40	
	受益者負担率(⑩÷⑤)	1.06%	1.23%	1.02%	1.19%		1.43%	1.43%	
C	吉川市年間負担経費(A-B)	3,221	2,406	3,080	1,782	△ 625	2,453	2,453	
D	補助・単独区分	<input type="checkbox"/> 全額補助 <input checked="" type="checkbox"/> 一部補助 <input type="checkbox"/> 補助事業の上乗せ・横出しあり			<input type="checkbox"/> 吉川市単独				

目 区分	指 標 名 (上段)	単 位	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度 計画(見込)値	令和4年度 計画(見込)値
			目標(見込)値 実績値	目標(見込)値 実績値	目標(見込)値 実績値		
対 象 指 標	① 実施小学校児童数	人	213	216	218	218	218
	② 実施小学校の児童数(5月1日現在)		212	216	201		
活 動 指 標	① 実施日総数	日	20	20	18	20	20
	② 実施日の総数		20	18	10		
	③						
成 果 指 標	① 登録児童の割合	%	40.00	40.00	40.00	40.00	40.00
	登録児童数/児童数×100		38.68	31.94	23.38		
	② 参加者アンケートの満足度	%	90.00	90.00	90.00	90.00	90.00
事業全体に対する「満足」「やや満足」の割合	93.50		-	-			

評価年度の主な取組	1 開室日	令和2年9月28日～令和2年12月14日までの月曜日 (新型コロナウイルス感染拡大防止のため左記期間以外は中止したため参加者アンケート実施できず)					
	2 会場	三輪野江小学校 ふれあいホール・校庭・体育館					
	3 対象	三輪野江小学校 全学年児童					
	4 内容	ハンドボール教室、プログラミング教室、木工教室 等					
	5 スタッフ	会計年度任用職員5名を採用し、学校・サポーター・市との調整、子どもの見守り、安全管理、消毒作業を担当					
	6 登録児童数	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生
	11人	11人	10人	14人	1人	0人	47人
	1日あたりの平均参加者数 42人						
	1日当たりの平均参加率 89%						

区分	評価結果		判断理由(特記事項)				
	事業性	対象・手段	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討	三輪野江小学校において、放課後に子どもたちが安心して活動できる場の確保を図るとともに、志を持った子どもたちを育てるという理念の下、地域や学校と連携を図りながら、様々なプログラムを用意して子どもたちの健全育成を支援しており、対象・手段、意図は妥当である。			
意図		<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討					
役割分担(行政関与)		<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討					
業効性	目標達成度	種別	令和2年度	評価指標(指標性質)	平成30年度	令和元年度	
		活動指標	55.56% ★★★★ 達成度がやや低い	① 実施日総数 (増加目標指標)	100.00% ★★★★★ 達成された	90.00% ★★★★★ 概ね達成された	
	成果指標	評価不可	② 参加者アンケートの満足度 (増加目標指標)	103.89% ★★★★★ 達成された	評価不可		
	成果向上の余地	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	新型コロナウイルス感染症の影響により、年度末に行っていた参加者アンケートを実施できず、成果指標を得られなかったが、放課後子ども教室を通じ、様々なプログラムを体験できることが喜ばれており、引き続き安心・安全な活動に努めることで、成果向上の余地はある。また、後期基本計画における、家庭・地域・学校の連携が必要な事業であり、貢献度は高い。				
	上位施策への貢献度	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし					
価効率性	単位当たりコスト変動率	令和2年度	単位当たりコスト換算指標	平成30年度	令和元年度		
		125.18% 増加している 192,950.50 円	実施日総数 活動指標を単位として換算 単位：円/日	57.93% 減少している 192,507.00 円	80.07% 減少している 154,137.44 円		
	コスト改善の余地	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし	事業の実施回数によらない一定の事務があるとともに、これまで報償費の精査や備品購入を整えてきたことで、これ以上のコスト改善の余地はない。また、参加登録者には保険料を負担いただいております、受益者負担の適正化の余地はない。				
受益者負担適正化の余地	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし						

改革改善	これまでの改革・改善内容	「志を持った子どもを育てる」という理念の下、学力・体力・非認知能力の向上を念頭に置きプログラムの構築に努めてきた。また、参加登録には、帰宅の安全性を懸念し保護者の迎えを必須にしていることから、校内で車の事故が無いよう、スタッフの配置に配慮した。	
	事業を取り巻く環境やニーズの変化	リスク(マイナス要素)	機会(プラス要素)
	行財政改革大綱との関連(点検・確認)	スタッフ(会計年度任用職員)の確保が困難を極めているため、PTAをはじめ、学校応援団や地域の住人に対して継続的にアプローチしていくことが求められる。 県の補助金交付要綱が改正され、人件費の補助対象上限額が上昇したことから、引き続き県の補助金を活用して実質的な費用削減へとつなげる。また、地域の方をスタッフで雇用するだけでなく、地域で活躍している方も講師として招き、地域との協働を図っていく。	

事業(一次)方向性	今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえで継続 <input type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 終了・完了				
	「改善のうえで継続」の場合の展開方針	<input type="checkbox"/> 拡大	<input type="checkbox"/> 手段を改善(実施主体・手段の改善)	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 効率化	
	「今後の方針」の説明(計画内容等)					
	一次評価日	令和3年5月28日	一次評価責任者	岩上 勉		

二次評価	今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえで継続 <input type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 終了・完了				
	「改善のうえで継続」の場合の展開方針	<input type="checkbox"/> 拡大	<input type="checkbox"/> 手段を改善(実施主体・手段の改善)	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 効率化	
	説明					
	二次評価日	令和3年6月23日				

基 本 本 事 項	事務事業名	文化財保護事業			所管部署名	教育部 生涯学習課 文化財保護担当						
	事業期間	特定不可	～	未設定	事業年齢	-	事前評価日	令和2年11月30日	事前評価責任者	岩上 勉		
	基本 との 計画 関係	関連付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有	<input type="checkbox"/> 無	根拠法令等	文化財保護法・県文化財保護条例・市文化財保護条例						
		まちづくり目標	第5章 生きがい・学び・伸びゆくまちづくり(教育文化部門)			事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務				
	実施 計画 の 位置 付け	施策	第6節 多彩で個性ある文化の創造と伝承			事務事業の性質	<input checked="" type="checkbox"/> 毎年度繰り返し	<input type="checkbox"/> 単年度	<input type="checkbox"/> 複数年度			
		施策小項目	(1)文化財の保護・保存			直接事業費	<input checked="" type="checkbox"/> 有	<input type="checkbox"/> 無				
	創生 総合 戦略 との 関連	実施計画の位置付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有	<input type="checkbox"/> 無	予 算 科 目	会計区分	一般会計					
		市まち・ひと・しごと 創生総合戦略との関連	<input checked="" type="checkbox"/> 有	<input type="checkbox"/> 無		基本目標2『市民の幸福実感を追及する』	款	教育費	社会教育費			
	事 目	対象 (誰を、何を)	(直接的な対象)市内に現存する歴史上又は芸術上並びに 学術上価値の高い文化財 (最終的な対象)全市民			手 段 (どのよう な事業を 行うのか)	執行方法	直営				
			対象年齢	00	99			全年齢	①文化財保護審議委員、専門の知識を有する者や郷土史研究家の協力を得て文化財調査を実施する。 ②文化財の目録・調査カードを作成する。 ③貴重な文化財については文化財保護審議委員会の同意を得て市指定文化財とする。			
的 項	意図 (対象にどの ような状態に なってほしい のか)	市内に現存する文化財を調査することにより歴史的な価値が 明らかになり、特に貴重なものは市指定文化財とすることで 後世まで残することができる。			業務プロセス (No.・名称)	<input checked="" type="checkbox"/> 有	<input type="checkbox"/> 無	70320101		文化財保護審議委員会		
	類似事業	<input checked="" type="checkbox"/> 有	<input type="checkbox"/> 無	史料保存活用事業		70320103	文化財の指定					
	前年度事務事業	<input checked="" type="checkbox"/> 有	<input type="checkbox"/> 無	803201								

区分	区 分	平成30年度 決算(千円)	令和元年度 決算(千円)	令和2年度			令和3年度 当初(千円)	令和4年度 計画(千円)	
				予算(千円)	決算(千円)	増減額(千円)			
投 入 コ ス ト	① 事業費	178	239	289	160	△ 79	289	289	
	② 人件費	5,747	5,028	5,134	7,953	2,925	2,651	2,651	
		正職員投入人員	0.74人	0.65人	0.65人	1.05人	0.40人	0.35人	0.35人
		正職員人件費	5,747	5,028	5,134	7,953	2,925	2,651	2,651
	会計年度任用職員人件費					0			
③ 間接経費(加算)					0				
④ コスト対象外(除外)					0				
⑤ トータルコスト計(①+②+③-④)	5,925	5,267	5,423	8,113	2,846	2,940	2,940		
資 源	⑥ 国庫支出金					0			
	国補助率								
	⑦ 県支出金					0			
	県補助率								
	⑧ 市債					0			
⑨ その他					0				
⑩ 受益者負担額(使用料・手数料等)					0				
受益者負担率(⑩÷⑤)									
C 吉川市年間負担経費(A-B)	5,925	5,267	5,423	8,113	2,846	2,940	2,940		
D 補助・単独区分	<input type="checkbox"/> 全額補助 <input type="checkbox"/> 一部補助 <input type="checkbox"/> 補助事業の上乗せ・横出しあり			<input checked="" type="checkbox"/> 吉川市単独					

目 区分	指 標 名 (上段)	単 位	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度 計画(見込)値	令和4年度 計画(見込)値
			目標(見込)値 実績値	目標(見込)値 実績値	目標(見込)値 実績値		
対 象 指 標	① 全市民	人	73,706	74,484	74,771	73,514	73,756
	② 住基人口(日本人+外国人)		72,877	73,014	73,217		
活 動 指 標	① 文化財調査日数	日	10	8	8	6	6
	文化財保護審議委員が実施した延べ調査日数			7	1		
	② 文化財保護審議委員会の開催数	回	2	2	2	2	2
	会議の開催数		2	2	2		
成 果 指 標	① 指定文化財の増加件数	回	1	1	1	0	1
	増加した件数		0	2	1		
	② 指定文化財の総数	件	42	42	44	44	45
	現年度末の市指定文化財の総数(現存数)		41	43	44		

評価年度の主な取組	1 文化財調査 貴重な文化財の散逸を防ぎ後世に伝え残すため、令和2年度は市指定文化財候補として書1件の調査を行った。
	2 文化財の市指定 指定文化財候補として調査した書1点を、市指定有形文化財・歴史資料として指定した。(令和3年3月26日指定)
	3 広報誌の発行・配布、活用 誌名:『吉川市文化財・市史編さん年報』(令和2年6月発行)・『文化財・市史編さんだより(第4号)』(令和2年10月発行)
	4 講座の開催 (1) 市内文化財めぐり ~吉川三地区の文化財を巡る~ 開催日:令和2年11月2日(月) 場所:密厳院(高久)→定勝寺(三輪野江)→よこまちの杜(川藤) 参加者数:14人
	5 展示会の開催 (1) 令和2年吉川市の文化財展 開催日:令和2年12月1日(火)~7日(月) ※土日を除く 場所:市役所1階 コミュニティルーム

区分		評価結果	判断理由(特記事項)				
事業性	対象・手段	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討	【対象・手段】文化財は、市の歴史、文化等の正しい理解のために欠くことのできないものであり、妥当である。 【意図】文化財を後世に伝えることは、将来の文化の向上発展の基礎となるものであり妥当である。				
	意図	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討					
	役割分担(行政関与)	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討					
業効性	目標達成度	種別	令和2年度	評価指標(指標性質)	平成30年度	令和元年度	
		活動指標	100.00% ★★★★★ 達成された	② 文化財保護審議委員会の開催数 (増加目標指標)	100.00% ★★★★★ 達成された	100.00% ★★★★★ 達成された	
	成果指標	100.00% ★★★★★ 達成された	① 指定文化財の増加件数 (増加目標指標)	★ 達成度がかなり低い	200.00% ★★★★★ 達成された		
	成果向上の余地	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	【成果向上の余地】未調査の文化財が多数存在している中で、調査を継続することにより、今後も重要な文化財が発見されることが考えられる。 【上位施策への貢献度】貴重な文化遺産の散逸や消滅、伝統的な行事の消滅を防ぎ、郷土の文化財を永く後世に残すことができるので貢献度は高い。				
	上位施策への貢献度	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし					
価効率性	単位当たりコスト変動率	令和2年度	単位当たりコスト換算指標	平成30年度	令和元年度		
		150.53% 増加している 184,385.32 円	指定文化財の総数 成果指標を単位として換算 単位:円/件	91.05% 若干減少している 144,510.63 円	84.76% 減少している 122,488.19 円		
	コスト改善の余地	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし	【コスト改善の余地】指定文化財の管理については定例的な補助は行っていないので、改善の余地はない。 【受益者負担の適正化の余地】文化財保護事業については、事業の内容から受益者負担はなじまない。				
受益者負担適正化の余地	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし						

改革改善	これまでの改革・改善内容	平成18年度に文化財保護審議委員の報酬額の減額を実施し、事業費の削減を図った。	
	事業を取り巻く環境やニーズの変化	リスク(マイナス要素) 地域開発や個人宅の建て替え、また文化財・歴史資料の理解不足により、文化財が滅失していく可能性がある。	機会(プラス要素) 各講座、展示会などの開催により、文化財の持つ意味を伝えていく。
	行財政改革大綱との関連(点検・確認)	各講座、展示会などの開催により、文化財の持つ意味を伝え、市民の理解、協力を得ながら、指定文化財の保護・保存及び未指定文化財の調査を進めていく。	

事業(一次)の方向性	今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえで継続 <input type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 終了・完了			
	「改善のうえで継続」の場合の展開方針	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 手段を改善(実施主体・手段の改善) <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 効率化			
	「今後の方針」の説明(計画内容等)	地域文化の醸成を進めることができる。			
	一次評価日	令和3年5月28日	一次評価責任者	岩上 勉	

二次評価	今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえで継続 <input type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 終了・完了			
	「改善のうえで継続」の場合の展開方針	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 手段を改善(実施主体・手段の改善) <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 効率化			
	説明				
	二次評価日	令和3年6月22日			

基 本 本 事 項	事務事業名	文化財愛護活動支援事業			所管部署名	教育部 生涯学習課 文化財保護担当			
	事業期間	昭和48年度 ~ 未設定	事業年齢	47歳	事前評価日	令和2年11月30日	事前評価責任者	岩上 勉	
	関連付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無			根拠法令等	社会教育法・市郷土史会補助金交付要綱			
	基との計画関係	まちづくり目標	第5章 生きがい・学び・伸びゆくまちづくり(教育文化部門)		事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務			
		施策	第6節 多彩で個性ある文化の創造と伝承		事務事業の性質	<input checked="" type="checkbox"/> 毎年度繰り返し <input type="checkbox"/> 単年度 <input type="checkbox"/> 複数年度			
		施策小項目	(3)文化財愛護活動の推進		直接事業費	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無			
		実施計画の位置付け	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無			予 算 科 目	会計区分		
		市まち・ひと・しごと創生総合戦略との関連	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無				款	項	
		個別計画の位置付け	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無			目	細目		
		目的	対象(誰を、何を)	(直接的な対象)郷土史会 (最終的な対象)全市民		手 段 (どのような事業を行うのか)	①郷土史会が行う補助対象事業に対し、申請に基づき補助金を交付する。 ②郷土史会との共催で、見学会や講座を開催する。 ③会誌『よしかわ文化』を発行・配布し、研究結果を公表し活用を図る。		
		対象年齢	00	99	全年齢				
	意図(対象にどのような状態になってほしいのか)	郷土史会を支援することにより、郷土の研究活動や調査が進められ、研究結果を広く市民に公表し活用してもらうことができる。							
	類似事業	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 文化財保護事業			業務プロセス(No.・名称)	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	70320201	郷土史会への補助金交付事業	
	前年度事務事業	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 803202							

区分	区 分	平成30年度 決算(千円)	令和元年度 決算(千円)	令和2年度			令和3年度 当初(千円)	令和4年度 計画(千円)
				予算(千円)	決算(千円)	増減額(千円)		
A トータルコスト	① 事業費	47	0	0	0	0	0	0
	② 人件費	777	232	237	227	△ 5	227	227
	正職員投入人員	0.10人	0.03人	0.03人	0.03人	0	0.03人	0.03人
	正職員人件費	777	232	237	227	△ 5	227	227
	会計年度任用職員人件費					0		
	③ 間接経費(加算)					0		
	④ コスト対象外(除外)					0		
	⑤ トータルコスト計(①+②+③-④)	824	232	237	227	△ 5	227	227
B 特定財源	⑥ 国庫支出金					0		
	国補助率							
	⑦ 県支出金					0		
	県補助率							
	⑧ 市債					0		
	⑨ その他					0		
	⑩ 受益者負担額(使用料・手数料等)					0		
	受益者負担率(⑩÷⑤)							
C	吉川市年間負担経費(A-B)	824	232	237	227	△ 5	227	227
D	補助・単独区分	<input type="checkbox"/> 全額補助 <input type="checkbox"/> 一部補助 <input type="checkbox"/> 補助事業の上乗せ・横出しあり			<input checked="" type="checkbox"/> 吉川市単独			

目 区分	指 標 名 (上段)	単 位	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度 計画(見込)値	令和4年度 計画(見込)値
			目標(見込)値 実績値	目標(見込)値 実績値	目標(見込)値 実績値		
対 象 指 標	① 郷土史会の会員数	人	14	14	13	10	10
	郷土史会の会員数(年度末現在)		14	13	10		
	② 全市民	人	73,706	74,484	74,771	73,514	73,756
	住基人口(日本人+外国人)		72,877	73,014	73,217		
活 動 指 標	① 講座・見学会の開催数	回	13	12	7	7	7
	郷土史会が会員や市民を対象に行う講座や見学会		12	7	9		
	② 研究成果物の発行回数	回	1	1	0	1	1
	会誌『よしかわ文化』・郷土研究成果物の発行回数		0	0	0		
成 果 指 標	① 講座、見学会の延べ参加者数	人	130	115	50	50	50
	郷土史会が行う講座や見学会への延べ参加者数		115	46	63		
	②						

評価年度の主な取組	1 令和元年度に引き続き、支援団体の希望により市補助金の交付ではなく、市が活動場所を支援するなかで会独自で運営・活動している。令和2年度の取組として、市中世史の研究、市内文化財の調査研究及び『よしかわ文化』電子版の検討を行った。
-----------	--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

区分		評価結果	判断理由(特記事項)				
事業性	対象・手段	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討	【対象・手段】市民を対象として文化財や郷土の歴史を紹介する事業を展開し、学習する機会を提供するとともに自らの研究も続けている。また、市史編さん事業への協力も得ている状況であり、妥当である。 【意図】市民が郷土の歴史に関心を深め、後世に伝えていくことは重要であり、妥当である。				
	意図	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討					
	役割分担(行政関与)	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討	社会教育法に基づく社会教育関係団体として郷土の歴史に関する調査研究を行う郷土史会に対し、市が補助金を交付することは妥当である。				
業効性	目標達成度	種別	令和2年度	評価指標(指標性質)	平成30年度	令和元年度	
		活動指標	128.57% ★★★★★ 達成された	① 講座・見学会の開催数 (増加目標指標)	92.31% ★★★★ 概ね達成された	58.33% ★★★ 達成度がやや低い	
	成果指標	126.00% ★★★★★ 達成された	① 講座・見学会の延べ参加者数 (増加目標指標)	88.46% ★★★★ 概ね達成された	40.00% ★★ 達成度が低い		
	成果向上の余地	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	【成果向上の余地】会の活動に対し、関心を持つ市民も増加している一方、高齢の会員が多いため会員数が減少傾向にある。今後の新たな会員加入により会の新しい活動が期待できる。				
	上位施策への貢献度	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	【上位施策への貢献度】郷土史会は、会の活動だけでなく文化財や市史に関する調査や啓発事業を市と協働で行っており、貢献度は高い。				
価効率性	単位当たりコスト変動率	令和2年度	単位当たりコスト換算指標	平成30年度	令和元年度		
		127.29% 増加している 22,722.00 円	郷土史会の会員数 対象指標を単位として換算 単位：円/人	82.56% 減少している 58,825.79 円	30.34% 減少している 17,850.00 円		
	コスト改善の余地	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし	【コスト改善の余地】会独自で運営しており、コスト改善の余地はない。 【受益者負担の適正化の余地】当事業は、郷土史会の活動に対する補助事業であり、受益者負担の余地はない。				
受益者負担適正化の余地	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし						

改革改善	これまでの改革・改善内容	平成16年度から19年度まで、補助額の削減を実施した。また、令和元年度予算から郷土史会会長との協議の結果、支援内容が活動場所の確保となっている。				
	事業を取り巻く環境やニーズの変化	<table border="1"> <tr> <th>リスク(マイナス要素)</th> <th>機会(プラス要素)</th> </tr> <tr> <td></td> <td>新たな会員の入会により、会の活性化や歴史研究が進む可能性がある。</td> </tr> </table>	リスク(マイナス要素)	機会(プラス要素)		新たな会員の入会により、会の活性化や歴史研究が進む可能性がある。
	リスク(マイナス要素)	機会(プラス要素)				
	新たな会員の入会により、会の活性化や歴史研究が進む可能性がある。					
行財政改革大綱との関連(点検・確認)	市から補助金の交付はなく、会が独立して運営・活動している状況である。市は活動場所の支援を行っていきたい。					

事業(一次)方向性	今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえで継続 <input type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 終了・完了			
	「改善のうえで継続」の場合の展開方針	<input type="checkbox"/> 拡大	<input type="checkbox"/> 手段を改善(実施主体・手段の改善)	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 効率化
	「今後の方針」の説明(計画内容等)	当会の活動に干渉を加えることなく、郷土に関する調査・研究活動については引き続き支援していく。			
	一次評価日	令和3年5月28日	一次評価責任者	岩上 勉	

二次評価	今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえで継続 <input type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 終了・完了			
	「改善のうえで継続」の場合の展開方針	<input type="checkbox"/> 拡大	<input type="checkbox"/> 手段を改善(実施主体・手段の改善)	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 効率化
	説明	市の歴史・郷土に関する研究・調査活動については、引き続き支援していく。			
	二次評価日	令和3年6月22日			

基 本 本 事 項	事務事業名		郷土資料館管理事業		所管部署名	教育部 生涯学習課 文化財保護担当				
	事業期間		昭和59年度 ~ 未設定	事業年齢	36歳	事前評価日	令和2年11月30日	事前評価責任者	岩上 勉	
	関連付け		<input checked="" type="checkbox"/> 有	<input type="checkbox"/> 無		根拠法令等	文化財保護法・市郷土資料館条例・市郷土資料館条例施行規則			
	基との計画関係		まちづくり目標 第5章 生きがい・学び・伸びゆくまちづくり(教育文化部門)			事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務			
	実施計画の位置付け		市まち・ひと・しごと創生総合戦略との関連			事務事業の性質	<input checked="" type="checkbox"/> 毎年度繰り返し <input type="checkbox"/> 単年度 <input type="checkbox"/> 複数年度			
	個別計画の位置付け		個別計画の位置付け			直接事業費	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無			
	目的		対象(誰を、何を)			予 算 科 目	会計区分		一般会計	
			対象年齢				款 項		教育費	社会教育費
			郷土の歴史や民俗に関する資料や民具等を展示することにより、市民が郷土の歴史を学習することができる。				目 細目		文化財保護費	文化財保護事業
	類似事業		<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無			業務プロセス(No.・名称)	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無		70320301 郷土資料館の運営	
前年度事務事業		<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無			803203		70320302 郷土資料の保存			
意 図(対象にどのような状態になってほしいのか)		郷土の歴史や民俗に関する資料や民具等を展示することにより、市民が郷土の歴史を学習することができる。			執行方法		直営			
手段(どのような事業を行うのか)		①資料や民具等の収集・保存及び展示を行う。 ②来館者への展示の説明や案内を行う。 ③小学生の社会科見学会など団体の見学に対応する。								

区分	区 分	平成30年度 決算(千円)	令和元年度 決算(千円)	令和2年度			令和3年度 当初(千円)	令和4年度 計画(千円)
				予算(千円)	決算(千円)	増減額(千円)		
A トータル コスト	① 事業費	417	389	385	302	△ 87	459	459
	② 人件費	1,398	1,624	1,659	1,288	△ 337	1,288	1,288
	正職員投入人員	0.18人	0.21人	0.21人	0.17人	△ 0.04人	0.17人	0.17人
	正職員人件費	1,398	1,624	1,659	1,288	△ 337	1,288	1,288
	会計年度任用職員人件費					0		
③ 間 接 経 費 (加算)					0			
④ コスト対象外(除外)					0			
⑤ トータルコスト計(①+②+③-④)	1,815	2,014	2,044	1,590	△ 424	1,747	1,747	
B 特定財源	⑥ 国庫支出金					0		
	国補助率							
	⑦ 県支出金					0		
	県補助率							
	⑧ 市 債					0		
⑨ そ の 他					0			
⑩ 受益者負担額(使用料・手数料等)					0			
受益者負担率(⑩÷⑤)								
C	吉川市年間負担経費(A-B)	1,815	2,014	2,044	1,590	△ 424	1,747	1,747
D	補助・単独区分	<input type="checkbox"/> 全額補助 <input type="checkbox"/> 一部補助 <input type="checkbox"/> 補助事業の上乗せ・横出しあり			<input checked="" type="checkbox"/> 吉川市単独			

目 標 設 定 実 績	区分	指 標 名 (上段)		単 位	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度 計画(見込)値	令和4年度 計画(見込)値
		計 算 式 ・ 説 明 (下段)			目標(見込)値 実績値	目標(見込)値 実績値	目標(見込)値 実績値		
対 象 指 標	①	全市民		人	73,706	74,484	74,771	73,514	73,756
		住基人口(日本人+外国人)			72,877	73,014	73,217		
活 動 指 標	①	開館日数		日	51	26	26	26	26
		開館した日数			51	22	16		
成 果 指 標	①	来館者数		人	500	250	220	220	220
		現年度年間来館者数			375	256	39		

評価年度の主な取組	1 郷土資料館(展示棟)の開館・資料の公開 開館日時:毎週土曜日 午前10時から午後4時まで(※ 夏季6月～8月・冬季12月～翌年2月は休館) 特記事項:新型コロナウイルス感染拡大防止の点から、年度26日開館予定のところ10日を休館とし、また団体受入人数の制限を実施した。
	2 講座の開催 新たな事業として、児童を対象として、夏休みの自由研究や調べ学習の一助となるよう、郷土資料館の特別公開事業を開催した。 (1) 夏休みわくわくミュージアム 開催日時:令和2年7月24日(金・祝)～27日(月)の4日間 対象者:小学校3・4年生児童及び家族の方 内容:事前申し込み制で1組30分の見学とし、学芸員からの説明と展示資料に係る参考資料を渡した。 参加人数:2組4人

事業性	区分		評価結果		判断理由(特記事項)	
	妥当性	対象・手段	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討	【対象・手段】当資料館は博物館法を参考に、市の歴史・芸術・民俗・産業等に関する資料を収集・保管・展示して教育的配慮のもとに市民の利用に供しているもので妥当である。 【意図】市民に市の歴史・民俗的資料に触れ、学習できる場所を提供することにより、市民が郷土に関心を深め、歴史を知ることが重要と考える。		
	意図	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討				
	役割分担(行政関与)	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討	当資料館は市の歴史を伝えることを目的として市内の歴史資料を保存・活用するものであり、役割は妥当である。			
業効性	目標達成度	種別	令和2年度	評価指標(指標性質)	平成30年度	令和元年度
		活動指標	61.54% ★★★★ 達成度がやや低い	① 開館日数 (増加目標指標)	100.00% ★★★★★ 達成された	84.62% ★★★★ 概ね達成された
		成果指標	17.73% ★ 達成度がかなり低い	① 来館者数 (増加目標指標)	75.00% ★★★★ 達成度がやや低い	102.40% ★★★★★ 達成された
	成果向上の余地	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	【成果向上の余地】展示内容の変更、入替などにより、展示・公開の成果を向上させる余地はある。 【上位施策への貢献度】郷土の歴史資料を収集・保存・活用し後世に伝えるための施設として貢献している。			
	上位施策への貢献度	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし				
価効率性	単位当たりコスト変動率	令和2年度	518.14% 増加している 40,758.67 円	単位当たりコスト換算指標	平成30年度	令和元年度
		来館者数	102.69% 若干増加している 4,838.77 円	162.57% 増加している 7,866.33 円		
	コスト改善の余地	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし	【コスト改善の余地】当施設には空調設備もなく、開館に必要な最低限の経費で運営しており、これ以上のコストを削減する余地はない。 【受益者負担の適正化余地】現在の資料館の施設規模や運営方法において、受益者負担を求める必要性は考えにくい。			
	受益者負担適正化の余地	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし				

改革改善	これまでの改革・改善内容	<ul style="list-style-type: none"> 資料館倉庫において、平成30年度から収蔵資料の整理を開始した。 資料館展示棟は、令和2年3月に展示資料の展示替え、リニューアルを行った。 	
	事業を取り巻く環境やニーズの変化	リスク(マイナス要素)	機会(プラス要素)
	行財政改革大綱との関連(点検・確認)	倉庫の整理については、整理棚の設置により資料の整理を進め、今後「収蔵展示」として市民に公開できるように、担当職員により作業を効率的に進めていきたい。	

事業(一次)の方向性	今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえで継続 <input type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 終了・完了			
	「改善のうえで継続」の場合の展開方針	<input type="checkbox"/> 拡大	<input type="checkbox"/> 手段を改善(実施主体・手段の改善)	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 効率化
	「今後の方針」の説明(計画内容等)				
	一次評価日	令和3年5月28日	一次評価責任者	岩上 勉	

二次評価	今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえで継続 <input type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 終了・完了			
	「改善のうえで継続」の場合の展開方針	<input type="checkbox"/> 拡大	<input type="checkbox"/> 手段を改善(実施主体・手段の改善)	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 効率化
	説明				
	二次評価日	令和3年6月22日			

基 本 本 事 項	事務事業名	市史編さん事業			所管部署名	教育部 生涯学習課 文化財保護担当					
	事業期間	平成8年度	～	未設定	事業年齢	24歳	事前評価日	令和2年11月30日	事前評価責任者	岩上 勉	
	基本 の 計 画 関 係	関連付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無			根拠法令等	市史編さん委員会条例・市史編集委員設置規則				
		まちづくり目標	第5章 生きがい・学び・伸びゆくまちづくり(教育文化部門)			事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務				
		施策	第6節 多彩で個性ある文化の創造と伝承			事務事業の性質	<input checked="" type="checkbox"/> 毎年度繰り返し <input type="checkbox"/> 単年度 <input type="checkbox"/> 複数年度				
		施策小項目	(2)歴史資料の収集・調査・保存・活用			直接事業費	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無				
	実施計画の位置付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無			予 算 科 目	会計区分	一般会計				
	市まち・ひと・しごと 創生総合戦略との関連	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無				款 項	教育費		社会教育費		
	個別計画の位置付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 吉川市史編さん大綱			目 細目	文化財保護費		市史編さん事業			
	目 的	対象 (誰を、何を)	(直接の対象)市域の歴史資料 (最終的な対象)全市民			手 段 (どのよう な 事業を行うのか)	①専門調査員及び市職員により、歴史資料の収集を行う。 ②市史本編、市史関係刊行物及び市史調査報告書を刊行する。 ③市制記念誌として、刊行物を発行する。 ④収集した資料を整理し保存する。				
意 図 (対象にどの ような状態に なってほしい のか)		資料を収集し、市史を刊行することにより、歴史資料が正しく 保存及び活用され、歴史的事実を後世に残していくことができ る。									
類似事業	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 史料保存活用事業			業務プロセス (No.・名称)	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無		70320401	市史編さん委員会			
前年度事務事業	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 803204					70320404	市史の作成				

区分	区 分	平成30年度 決算(千円)	令和元年度 決算(千円)	令和2年度			令和3年度 当初(千円)	令和4年度 計画(千円)	
				予算(千円)	決算(千円)	増減額(千円)			
投 入 コ ス ト	① 事業費	300	358	1,959	957	599	49	49	
	② 人件費	3,883	2,475	2,528	4,317	1,842	2,802	2,802	
		正職員投入人員	0.50人	0.32人	0.32人	0.57人	0.25人	0.37人	0.37人
		正職員人件費	3,883	2,475	2,528	4,317	1,842	2,802	2,802
	会計年度任用職員人件費					0			
③ 間接経費(加算)					0				
④ コスト対象外(除外)					0				
⑤ トータルコスト計(①+②+③-④)	4,183	2,833	4,487	5,274	2,441	2,851	2,851		
資 源	⑥ 国庫支出金					0			
	国補助率								
	⑦ 県支出金					0			
	県補助率								
	⑧ 市債					0			
⑨ その他	62	26	115	40	14	49	49		
⑩ 受益者負担額(使用料・手数料等)					0				
受益者負担率(⑩÷⑤)									
C 吉川市年間負担経費(A-B)	4,121	2,807	4,372	5,234	2,427	2,802	2,802		
D 補助・単独区分	<input type="checkbox"/> 全額補助 <input type="checkbox"/> 一部補助 <input type="checkbox"/> 補助事業の上乗せ・横出しあり			<input checked="" type="checkbox"/> 吉川市単独					

区分	指 標 名 (上段)	単 位	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度 計画(見込)値	令和4年度 計画(見込)値
			目標(見込)値 実績値	目標(見込)値 実績値	目標(見込)値 実績値		
対 象 指 標	① 市域の歴史資料	点	33,100	33,086	32,826	32,976	33,126
	文化財保護係が収集した歴史資料の概数		32,936	32,676	32,818		
②	全市民	人	73,706	74,484	74,771	73,514	73,756
	住基人口(日本人+外国人)		72,877	73,014	73,217		
活 動 指 標	① 市史編さん委員会・各部会の開催回数	回	1	1	1	1	1
	委員会及び部会の会議の総開催数		1	1	1		
成 果 指 標	① 市史・市史関係刊行物の刊行	冊	1	1	1	1	1
	「市史」・「偉人リーフレット」・「年報」・「絵本」の刊行		1	1	2		
②	「市史」広報誌の発行	回	1	1	1	1	1
	市史編さん事業の活動報告の刊行物の発行数		1	1	1		

評価年度の主な取組	1 市史編さん委員会の開催 市史編さん委員会条例に基づき会議を開催し、市史の刊行及び資料の整理、保存並びに活用に関し審議を行った。 開催日: 令和2年8月17日(月)
	2 広報誌及び資料の作成・発行・配布 (1)「吉川市文化財・市史編さん年報(令和元年度)」(令和2年6月1日発行) (2)「文化財・市史編さんだより 第4号」(令和2年10月1日発行)
	3 市史編さん関連事業の発行物 (1)『市制施行25周年記念誌 吉川むかしばなし第2集』の発行 発行日: 令和3年3月16日 体裁: A4判・オールカラー印刷・48頁 内容: むかしばなし4話(創作むかしばなし1話含む)及び解説文を掲載 配布・活用: 自治会・図書館・市内小中学校・保育園・幼稚園等へ配布、ブックスタート事業では家庭に一冊配布 頒布: 希望する方には一冊500円で有償頒布

区分		評価結果	判断理由(特記事項)				
事業性	対象・手段	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討	【対象・手段】歴史資料を後世に残していくことを最大の目的としているが、その現過程で市史を編さん・刊行し、市民へ提供し活用していくことが当事業の目的であるため妥当である。 【意図】市民が郷土の歴史を正しく理解し、郷土に関心を深めることは重要である。また、市外の歴史研究者や専門家の目に触れることでさらに広い視野で市の歴史を実証出来る機会となる。				
	意図	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討					
	役割分担(行政関与)	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討	公的・実証的手法に基づいて市の歴史を正しく伝えていく必要があるため、市が主体となり専門知識を有する者の協力を得ながら進めていかなければならないので妥当である。				
業効性	目標達成度	種別	令和2年度	評価指標(指標性質)	平成30年度	令和元年度	
		活動指標	100.00% ★★★★★ 達成された	① 市史編さん委員会・各部署の開催回数 (増加目標指標)	100.00% ★★★★★ 達成された	100.00% ★★★★★ 達成された	
	成果指標	200.00% ★★★★★ 達成された	① 市史・市史関係刊行物の刊行 (増加目標指標)	100.00% ★★★★★ 達成された	100.00% ★★★★★ 達成された		
	成果向上の余地	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	【成果向上の余地】市史編さん大綱に基づき刊行を進めており、今後その成果を市民に提供し活用することができる。 【上位施策への貢献度】郷土文化の継承には、歴史を正しく伝えることができる当事業の貢献度は高い。				
	上位施策への貢献度	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし					
価効率性	単位当たりコスト変動率	令和2年度	単位当たりコスト換算指標	平成30年度	令和元年度		
		186.16% 増加している 5,274,112.00 円	市史編さん委員会・各部署の開催回数 活動指標を単位として換算 単位: 円/回	450.06% 増加している 4,183,236.00 円	67.73% 減少している 2,833,107.00 円		
	コスト改善の余地	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし	【コスト改善の余地】当事業の経費は、委員の報酬、報償及び刊行に係る印刷製本費が大半を占めており、改善の余地はない。 【受益者負担の適正化の余地】歴史資料を収集・調査・編さんし、市民へ提供していく当事業の性格から受益者負担の余地はない。				
受益者負担適正化の余地	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし						

改革改善	これまでの改革・改善内容	・市史編さん大綱に基づく市史刊行計画が平成28年度をもって完了した。このことから、平成30年度から市史編さん体制の縮小を図り、係の名称を市史編さん係から文化財保護係へと名称変更を行った。	
	事業を取り巻く環境やニーズの変化	リスク(マイナス要素)	機会(プラス要素)
	行財政改革大綱との関連(点検・確認)	資料の整理には時間がかかるが、資料の利活用を行うため公開に向けた取り組みを進めていく。	

事業(一次)評価	今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえで継続 <input type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 終了・完了			
	「改善のうえで継続」の場合の展開方針	<input type="checkbox"/> 拡大	<input type="checkbox"/> 手段を改善(実施主体・手段の改善)	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 効率化
	「今後の方針」の説明(計画内容等)				
	一次評価日	令和3年5月28日	一次評価責任者	岩上 勉	

二次評価	今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえで継続 <input type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 終了・完了			
	「改善のうえで継続」の場合の展開方針	<input type="checkbox"/> 拡大	<input type="checkbox"/> 手段を改善(実施主体・手段の改善)	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 効率化
	説明				
	二次評価日	令和3年6月22日			

基 本 本 事 項	事務事業名	史料保存活用事業			所管部署名	教育部 生涯学習課 文化財保護担当		
	事業期間	平成9年度 ~ 未設定	事業年齢	23歳	事前評価日	令和2年11月30日	事前評価責任者	岩上 勉
	関連付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無			根拠法令等	公文書等の管理に関する法律・吉川市文書管理規則		
	基との計画関係	まちづくり目標	第5章 生きがい・学び・伸びゆくまちづくり(教育文化部門)		事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務		
	実施計画の位置付け	施策	第6節 多彩で個性ある文化の創造と伝承		事務事業の性質	<input checked="" type="checkbox"/> 毎年度繰り返し <input type="checkbox"/> 単年度 <input type="checkbox"/> 複数年度		
	市まち・ひと・しごと創生総合戦略との関連	施策小項目	(2)歴史資料の収集・調査・保存・活用		直接事業費	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無		
	個別計画の位置付け	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	吉川市史編さん大綱		予算科目	会計区分	一般会計	
	目的	対象(誰を、何を)	(直接の対象)郷土の歴史に関するすべての資料 (最終的な対象)全市民		手段 (どのような事業を行うのか)	款	教育費	社会教育費
	意図(対象にどのような状態になってほしいのか)	対象年齢	00	99		全年齢	目	文化財保護費
	類似事業	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	文化財保護事業・市史編さん事業		業務プロセス(No.・名称)	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	70320501	文書資料収集・整理
前年度事務事業	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	803205				70320502	古文書のマイクロフィルム化	

区分	区分	平成30年度 決算(千円)	令和元年度 決算(千円)	令和2年度			令和3年度 当初(千円)	令和4年度 計画(千円)	
				予算(千円)	決算(千円)	増減額(千円)			
A トータルコスト	① 事業費	3,973	4,136	857	674	△ 3,462	873	873	
	② 人件費	1,786	2,321	6,705	5,583	3,263	9,166	9,166	
	正職員投入人員	0.23人	0.30人	0.30人	0.19人	△ 0.11人	0.19人	0.19人	
	正職員人件費	1,786	2,321	2,370	1,439	△ 881	1,439	1,439	
	会計年度任用職員人件費			4,335	4,144	4,144	7,727	7,727	
③ 間接経費(加算)						0			
④ コスト対象外(除外)						0			
⑤ トータルコスト計(①+②+③-④)		5,759	6,457	7,562	6,257	△ 200	10,039	10,039	
B 特定財源	⑥ 国庫支出金						0		
	国補助率								
	⑦ 県支出金						0		
	県補助率								
	⑧ 市債						0		
⑨ その他		40	11	27	13	2	22	22	
⑩ 受益者負担額(使用料・手数料等)						0			
受益者負担率(⑩÷⑤)									
C	吉川市年間負担経費(A-B)		5,719	6,446	7,535	6,244	△ 202	10,017	10,017
D	補助・単独区分	<input type="checkbox"/> 全額補助 <input type="checkbox"/> 一部補助 <input type="checkbox"/> 補助事業の上乗せ・横出しあり			<input checked="" type="checkbox"/> 吉川市単独				

目	区分	指標名(上段)		単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度 計画(見込)値	令和4年度 計画(見込)値
		計算式・説明(下段)			目標(見込)値 実績値	目標(見込)値 実績値	目標(見込)値 実績値		
対象指標	①	地域の歴史資料		点	33,100	33,086	32,826	32,976	33,126
		文化財保護係が収集した歴史資料の概数			32,936	32,676	32,818		
活動指標	①	全市民		人	73,706	74,484	74,771	73,514	73,756
		住基人口(日本人+外国人)			72,877	73,014	73,217		
成果指標	①	調査関係者の活動日数		日	435	432	432	426	426
		史料取扱員、臨時職員の実勤務日数			399	421	432		
②	①	収集した歴史資料の数量		点	150	150	150	150	150
		現年度に収集・整理・保存した資料数			279	202	142		

評価年度の主な取組	1 市史編さん事業で収集した資料の整理(一部)を進め、また保存年限を経過した歴史的行政文書を引継ぎ・保存した。
-----------	---------------------------------------------------------

区分		評価結果	判断理由(特記事項)				
事業性	対象・手段	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討	【対象・手段】歴史的行政文書や記録類等を収集・整理し、目録の作成を行い、現在長期保存に最も適しているマイクロフィルムへの撮影を行う事で、永く後世に伝えることができる。 【意図】市の歴史を正しく伝えていくためには、資料を収集し歴史資料としての公文書や記録類等を永く保存する必要があるとある。				
	意図	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討					
	役割分担(行政関与)	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討					
業効性	目標達成度	種別	令和2年度	評価指標(指標性質)	平成30年度	令和元年度	
		活動指標	100.00% ★★★★★ 達成された	① 調査関係者の活動日数 (増加目標指標)	91.72% ★★★★ 概ね達成された	97.45% ★★★★★ 概ね達成された	
	成果指標	94.67% ★★★★ 概ね達成された	① 収集した歴史資料の数量 (増加目標指標)	186.00% ★★★★★ 達成された	134.67% ★★★★★ 達成された		
	成果向上の余地	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	【成果向上の余地】人々の社会活動が続く限り、保存すべき歴史資料は発生するので継続して収集・保存していく必要があり成果向上の余地はある。 【上位施策への貢献度】郷土の歴史・文化を守る上で歴史資料を保存することは重要であり、継続して行うことによって郷土の歴史解明に役立つことから貢献度は高い。				
価値性	上位施策への貢献度	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし					
	単位当たりコスト変動率	令和2年度	単位当たりコスト換算指標	平成30年度	令和元年度		
		94.44% 若干減少している 14,483.91 円	調査関係者の活動日数 活動指標を単位として換算 単位: 円/日	92.57% 若干減少している 14,434.49 円	106.25% 若干増加している 15,336.51 円		
コスト改善の余地	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし	【コスト改善の余地】事業の経費は人件費が大半を占めているが、歴史資料の整理・解読・目録作成等専門知識を必要とする作業は史料取扱員で対応し、データ入力作業等は一般事務の会計年度任用職員で対応しており改善の余地はない。					
効率的性	受益者負担適正化の余地	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし	【受益者負担の適正化の余地】市民への歴史資料の閲覧サービスを開始するまでの期間は、受益者負担の余地はない。				

改革改善	これまでの改革・改善内容	平成21年度から24年度まで緊急雇用対策事業の一環として、歴史資料整理事業による臨時職員を雇用したことから作業が順調に進捗し、事業の改善が図られた。平成24年度に緊急雇用対策事業を活用し、古文書のマイクロフィルム撮影、行政文書の電子化を行い、市史史料のデータベース化を図った。				
	事業を取り巻く環境やニーズの変化	<table border="1"> <tr> <th>リスク(マイナス要素)</th> <th>機会(プラス要素)</th> </tr> <tr> <td>個人所有の紙資料など、世代交代などにより滅失していく可能性がある。歴史的行政文書は毎年度発生し、当課で引継ぎ、保存していくため、保存場所の確保が必要である。</td> <td>各講座、展示会の開催により、歴史資料の重要性を説明し、市民の協力をいただきながら資料の調査や収集を進めていく。</td> </tr> </table>	リスク(マイナス要素)	機会(プラス要素)	個人所有の紙資料など、世代交代などにより滅失していく可能性がある。歴史的行政文書は毎年度発生し、当課で引継ぎ、保存していくため、保存場所の確保が必要である。	各講座、展示会の開催により、歴史資料の重要性を説明し、市民の協力をいただきながら資料の調査や収集を進めていく。
	リスク(マイナス要素)	機会(プラス要素)				
個人所有の紙資料など、世代交代などにより滅失していく可能性がある。歴史的行政文書は毎年度発生し、当課で引継ぎ、保存していくため、保存場所の確保が必要である。	各講座、展示会の開催により、歴史資料の重要性を説明し、市民の協力をいただきながら資料の調査や収集を進めていく。					
行財政改革大綱との関連(点検・確認)	市の活動を示す行政文書は、市の歴史を示す重要な基礎資料であり、今後も継続して歴史的行政文書を引継ぎ・保存していく。					

事業(一次)方向性	今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえで継続 <input type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 終了・完了			
	「改善のうえで継続」の場合の展開方針	<input type="checkbox"/> 拡大	<input type="checkbox"/> 手段を改善(実施主体・手段の改善)	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 効率化
	「今後の方針」の説明(計画内容等)				
	一次評価日	令和3年5月28日	一次評価責任者	岩上 勉	

二次評価	今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえで継続 <input type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 終了・完了			
	「改善のうえで継続」の場合の展開方針	<input type="checkbox"/> 拡大	<input type="checkbox"/> 手段を改善(実施主体・手段の改善)	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 効率化
	説明				
	二次評価日	令和3年6月22日			

基 本 本 事 項	事務事業名	中央公民館管理事業			所管部署名	教育部 生涯学習課 中央公民館				
	事業期間	昭和62年度 ~ 未設定	事業年齢	33歳	事前評価日	令和2年11月30日	事前評価責任者	岩上 勉		
	関連付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無			根拠法令等	社会教育法				
	基との計画関係	まちづくり目標	第5章 生きがい・学び・伸びゆくまちづくり (教育文化部門)			事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務			
		施策	第1節 生涯学習による人づくり・まちづくり			事務事業の性質	<input checked="" type="checkbox"/> 毎年度繰り返し <input type="checkbox"/> 単年度 <input type="checkbox"/> 複数年度			
		施策小項目	(5)学習施設の整備充実			直接事業費	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無			
		実施計画の位置付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無			予 算 科 目	会計区分	一般会計		
		市まち・ひと・しごと創生総合戦略との関連	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無				款 項	教育費	社会教育費	
		個別計画の位置付け	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無			目 細目	公民館費	公民館施設管理事業		
		目的	対象 (誰を、何を)	全市民 中央公民館の施設及び設備 対象年齢 00 99 全年齢		手 段 (どのよう な事業を行 うのか)	執行方法	直営		
	意図 (対象にどのような状態になってほしいのか)	中央公民館の施設及び設備を適正に維持管理することにより、快適・安全に施設を使用することができ、効果的に学習活動が行えるようになる。		施設の予約受付、貸館、施設修繕、ホール運営、設備類などを含めた施設全体の改善や、敷地借上げを行う。						
	類似事業	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 地区センター施設管理事業			業務プロセス (No.・名称)	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	80330101	中央公民館施設管理業務		
	前年度事務事業	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 803301					80330102	中央公民館使用許可申請		

区分	区 分	平成30年度 決算(千円)	令和元年度 決算(千円)	令和2年度			令和3年度 当初(千円)	令和4年度 計画(千円)	
				予算(千円)	決算(千円)	増減額(千円)			
A トータル コスト	① 事業費	34,673	54,790	116,025	95,536	40,746	31,271	31,271	
	② 人件費	18,017	17,945	20,170	21,459	3,514	21,697	21,697	
	正職員投入人員	2.32人	2.32人	2.32人	2.59人	0.27人	2.59人	2.59人	
	正職員人件費	18,017	17,945	18,326	19,617	1,671	19,617	19,617	
	会計年度任用職員人件費			1,844	1,843	1,843	2,080	2,080	
③ 間接経費(加算)						0			
④ コスト対象外(除外)						0			
⑤ トータルコスト計(①+②+③-④)		52,690	72,735	136,195	116,995	44,261	52,968	52,968	
B 特定財源	⑥ 国庫支出金			13,561	16,202	16,202			
	国補助率			1	1				
	⑦ 県支出金						0		
	県補助率								
	⑧ 市債						0		
⑨ その他		35	35	70	53	18	23	23	
⑩ 受益者負担額(使用料・手数料等)		3,000	1,910	2,844	1,325	△ 585	2,570	2,570	
受益者負担率(⑩÷⑤)		5.69%	2.63%	2.09%	1.13%		4.85%	4.85%	
C	吉川市年間負担経費(A-B)		49,655	70,790	119,720	99,415	28,626	50,375	50,375
D	補助・単独区分	<input type="checkbox"/> 全額補助 <input type="checkbox"/> 一部補助 <input type="checkbox"/> 補助事業の上乗せ・横出しあり			<input checked="" type="checkbox"/> 吉川市単独				

目 区分	指 標 名 (上段)	単 位	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度 計画(見込)値	令和4年度 計画(見込)値
			目標(見込)値 実績値	目標(見込)値 実績値	目標(見込)値 実績値		
対 象 指 標	① 全市民	人	73,706	74,484	74,771	73,514	73,756
	住基台帳(日本人+外国人)		72,877	73,014	73,217		
②	施設数	施設	16	16	16	16	16
	中央公民館の施設使用料を徴収する施設(部屋数)		16	16	16		
活 動 指 標	① 開館日数	日	350	350	278	347	347
	年間日数-休館日(年末年始、施設維持管理に伴う日)		350	330	276		
②	中央公民館利用件数	件	6,200	6,000	2,900	3,500	4,000
	中央公民館の年間利用許可件数		5,635	4,931	2,831		
成 果 指 標	① 施設利用率	%	45	45	30	30	35
	施設利用時間÷施設利用可能総時間数(16施設×12時間×開館日数)		41.50	36.50	23.20		
②	利用者数	人	115,000	115,000	32,000	35,000	40,000
	中央公民館を利用した年間延べ人数		111,787	87,482	29,716		

公民館の利便性と安全を確保するため、施設及び設備の適正な維持管理に努め、サービスの向上を図った。

1 利用状況

施設	利用団体数	利用人数
中央公民館	1,003団体	29,716人

2 施設維持管理

項目	金額	内容
光熱水費	5,635,556円	電気使用料、ガス使用料、水道使用料、下水道使用料
施設修繕	16,744,827円	トイレ洋式化等修繕、網戸取付修繕、畳表替え修繕、アプローテラス床タイル修繕、101・102空調機加湿器交換修繕他
施設管理委託	4,009,839円	中央公民館の夜間などの管理(吉川市シルバー人材センター委託)
施設維持管理業務委託	4,409,344円	施設維持の保守点検業務

3 敷地借上げ

敷地借上げ	金額	内容
敷地借上げ	2,512,689円	中央公民館の北側駐車場、東側駐車場、南側駐車場用地

4 用地購入

用地購入	金額	内容
用地購入	52,762,800円	中央公民館東側駐車場用地

区分		評価結果	判断理由(特記事項)				
事業性	対象・手段	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討	【対象・手段】 地域住民が快適に生涯学習の活動ができるよう、施設を適正に維持管理することは妥当である。 【意図】 効果的に生涯学習及び地域活動の拠点として認知されており妥当である。 【役割分担】 社会教育法に基づき生涯学習活動の拠点として公民館が位置付けられており、地域における役割は大きいため妥当である。				
	意図	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討					
	役割分担(行政関与)	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討					
業効性	目標達成度	種別	令和2年度	評価指標(指標性質)	平成30年度	令和元年度	
		活動指標	97.62% ★★★★ 概ね達成された	② 中央公民館利用件数 (増加目標指標)	90.89% ★★★★ 概ね達成された	82.18% ★★★★ 概ね達成された	
	成果指標	77.33% ★★★ 達成度がやや低い	① 施設利用率 (増加目標指標)	92.22% ★★★★ 概ね達成された	81.11% ★★★★ 概ね達成された		
	成果向上の余地	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	【成果向上の余地】 サークル活動や地域活動などで生涯学習の活動ができる施設として需要がある。また、市民の学習ニーズは多様化していることから、今後も新たな団体による施設利用が見込まれるため、成果向上の余地はある。				
	上位施策への貢献度	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	【上位施策への貢献度】 学習施設の整備充実を図ることにより、多様化する活動のニーズに応えることができるため、貢献度は高い。				
価効性	単位当たりコスト変動率	令和2年度	単位当たりコスト換算指標	平成30年度	令和元年度		
		280.17% 増加している 41,326.49円	中央公民館利用件数 活動指標を単位として換算 単位: 円/件	53.30% 減少している 9,350.56円	157.75% 増加している 14,750.50円		
	コスト改善の余地	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	【コスト改善の余地】 施設及び設備の老朽化や経年劣化に伴う修繕や新型コロナウイルスの対応に伴う消耗品費について、今後も増えていくことが見込まれるため、維持経費は増加していく。LED照明による省電力化などの取組みにより、維持経費の抑制を検討する。				
受益者負担適正化の余地	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	【受益者負担の適正化余地】 施設使用料については、利用実態を踏まえながら、使用料の見直しを図っていく必要がある。					

改革改善	これまでの改革・改善内容	新型コロナウイルス対策の利用案内や掲示による周知。施設及び設備の適正な維持管理や修繕については、状況を見極めながら適宜対応している。	
	事業を取り巻く環境やニーズの変化	リスク(マイナス要素)	機会(プラス要素)
	行財政改革大綱との関連(点検・確認)	新型コロナウイルス対策による活動の制限のため利用件数が減となっている。各団体の公民館の利用について、利用案内や掲示物などにより利用者の理解を得るようにする。	

事業(一次)方向性	今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえで継続 <input type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 終了・完了			
	「改善のうえで継続」の場合の展開方針	<input type="checkbox"/> 拡大	<input type="checkbox"/> 手段を改善(実施主体・手段の改善)	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 効率化
	「今後の方針」の説明(計画内容等)				
	一次評価日	令和3年5月28日	一次評価責任者	岩上勉	

二次評価	今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえで継続 <input type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 終了・完了			
	「改善のうえで継続」の場合の展開方針	<input type="checkbox"/> 拡大	<input type="checkbox"/> 手段を改善(実施主体・手段の改善)	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 効率化
	説明				
	二次評価日	令和3年6月22日			

基 本 本 事 項	事務事業名	平沼地区公民館管理事業			所管部署名	教育部 生涯学習課 中央公民館			
	事業期間	昭和53年度 ~ 未設定	事業年齢	42歳	事前評価日	令和2年11月30日	事前評価責任者	岩上 勉	
	基本 の 計 画 関 係	関連付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無			根拠法令等	社会教育法		
		まちづくり目標	第5章 生きがい・学び・伸びゆくまちづくり (教育文化部門)			事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務		
	実施 計画 の 位置 付け	施策	第1節 生涯学習によるづくり・まちづくり			事務事業の性質	<input checked="" type="checkbox"/> 毎年度繰り返し <input type="checkbox"/> 単年度 <input type="checkbox"/> 複数年度		
		施策小項目	(5)学習施設の整備充実			直接事業費	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無		
	市 町 村 の 創 生 総 合 戦 略 と の 関 連	個別計画の位置付け	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無			予 算 科 目	会計区分	一般会計	
		市まち・ひと・しごと 創生総合戦略との関連	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無				款 項	教育費	社会教育費
	事 目 的 的	対象 (誰を、何を)	全市民 平沼地区公民館の施設及び設備			手 段 (どの よう な 事 業 を 行 う の か)	目 細目	公民館費	公民館施設管理事業
		意 図 (対象に どの よう な 状 態 に な っ て ほ し い の か)	施設及び設備を適正に維持管理することにより、快適・安全に施設を使用することができ、効果的に学習活動が行えるようになる。					執行方法	直営
類似事業	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 地区センター施設管理事業			業務プロセス (No.・名称)	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	80330201	平沼地区公民館施設管理業務		
前年度事務事業	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 803302					80330202	平沼地区公民館使用許可申請		

区分	区 分	平成30年度 決算(千円)	令和元年度 決算(千円)	令和2年度			令和3年度 当初(千円)	令和4年度 計画(千円)
				予算(千円)	決算(千円)	増減額(千円)		
投 入 コ ス ト	① 事業費	6,921	6,779	6,096	5,847	△ 931	4,975	4,975
	② 人件費	544	541	3,844	3,896	3,354	3,786	3,786
	正職員投入人員	0.07人	0.07人	0.07人	0.08人	0.01人	0.08人	0.08人
	正職員人件費	544	541	553	606	64	606	606
	会計年度任用職員人件費			3,291	3,290	3,290	3,180	3,180
③ 間接経費(加算)						0		
④ コスト対象外(除外)						0		
⑤ トータルコスト計(①+②+③-④)	7,465	7,320	9,940	9,743	2,423	8,761	8,761	
資 源	⑥ 国庫支出金			1,492	1,780	1,780		
	国補助率			1	1			
	⑦ 県支出金						0	
	県補助率							
	⑧ 市債						0	
⑨ その他						0		
⑩ 受益者負担額(使用料・手数料等)	338	270	255	125	△ 145	280	280	
受益者負担率(⑩÷⑤)	4.53%	3.69%	2.57%	1.28%		3.20%	3.20%	
C 吉川市年間負担経費(A-B)	7,127	7,050	8,193	7,838	788	8,481	8,481	
D 補助・単独区分	<input type="checkbox"/> 全額補助 <input type="checkbox"/> 一部補助 <input type="checkbox"/> 補助事業の上乗せ・横出しあり			<input checked="" type="checkbox"/> 吉川市単独				

目 区分	指 標 名 (上段)	単 位	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度 計画(見込)値	令和4年度 計画(見込)値
			目標(見込)値 実績値	目標(見込)値 実績値	目標(見込)値 実績値		
対 象 指 標	① 全市民	人	73,706	74,484	74,771	73,514	73,756
	② 住基台帳(日本人+外国人)		72,877	73,014	73,217		
活 動 指 標	施設数	施設	6	6	6	6	6
	平沼地区公民館の施設使用料を徴収する施設(部屋数)		6	6	6		
成 果 指 標	① 開館日数	日	353	353	278	353	353
	年間日数-休館日(年末年始、施設維持管理に伴う日)		353	300	278		
成 果 指 標	② 平沼地区公民館利用件数	件	2,000	2,000	1,000	1,500	1,500
	平沼地区公民館の年間利用許可件数		1,767	1,447	832		
成 果 指 標	① 施設利用率	%	38	38	30	20	25
	施設利用時間÷施設利用可能総時間数(6施設×12時間×開館日数)		33.30	26.21	18.13		
成 果 指 標	② 利用者数	人	25,000	24,500	10,000	10,000	15,000
	平沼地区公民館を利用した年間延べ人数		20,885	18,579	7,911		

評価年度の主な取組	1 利用状況		
	施設	利用団体数	利用人数
	平沼地区公民館	328団体	7,911人
	2 施設維持管理		
	項目	金額	内容
	施設修繕	1,755,460円	トイレ洋式化等修繕、網戸取付修繕、畳表替え修繕、車椅子修繕
	施設管理委託	1,488,808円	平沼地区公民館の夜間などの管理(吉川市シルバー人材センター委託)
	施設維持管理業務委託	266,200円	施設維持の保守点検業務
	清掃委託	2,200,000円	館内清掃

区分		評価結果	判断理由(特記事項)				
事業性	対象・手段	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討	【対象・手段】 地域住民が快適に生涯学習の活動ができるよう、施設を適正に維持管理することは妥当である。 【意図】 効果的に生涯学習及び地域活動の拠点として認知されており妥当である。 【役割分担】 社会教育法に基づき生涯学習活動の拠点として公民館が位置付けられており、地域における役割は大きいため妥当である。				
	意図	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討					
	役割分担(行政関与)	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討					
業効性	目標達成度	種別	令和2年度	評価指標(指標性質)	平成30年度	令和元年度	
		活動指標	83.20% ★★★★ 概ね達成された	② 平沼地区公民館利用件数 (増加目標指標)	88.35% ★★★★ 概ね達成された	72.35% ★★★ 達成度がやや低い	
	成果指標	60.43% ★★★ 達成度がやや低い	① 施設利用率 (増加目標指標)	87.63% ★★★★ 概ね達成された	68.97% ★★★ 達成度がやや低い		
	成果向上の余地	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	【成果向上の余地】 サークル活動や地域活動などで生涯学習の活動ができる施設として需要がある。今後も新たな団体による施設利用が見込まれるため、成果向上の余地はある。				
	上位施策への貢献度	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	【上位施策への貢献度】 学習施設の整備充実を図ることにより、多様化する活動のニーズに応えることができるため、貢献度は高い。				
効率性	単位当たりコスト変動率	令和2年度	単位当たりコスト換算指標	平成30年度	令和元年度		
		231.49% 増加している 11,710.53円	平沼地区公民館利用件数 活動指標を単位として換算 単位:円/件	106.86% 若干増加している 4,224.47円	119.75% 増加している 5,058.78円		
	コスト改善の余地	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	【コスト改善の余地】 開館時間中は、会計年度職員やシルバー人材センターの委託職員が1人で施設の運営を行っているため、人件費の面では抑制できている。しかし、施設管理や安全面を考慮すると2人体制とした方が望ましい。				
受益者負担適正化の余地	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	【受益者負担の適正化余地】 施設使用料については、利用実態を踏まえながら、使用料の見直しを図っていく必要がある。					

改革改善	これまでの改革・改善内容	サークル活動の範疇を超えて営利団体として利用しないよう活動内容を確認し、該当団体への説明を行った。	
	事業を取り巻く環境やニーズの変化	リスク(マイナス要素)	機会(プラス要素)
	行財政改革大綱との関連(点検・確認)	新型コロナウイルス対策による活動の制限のため利用件数が減となっている。各団体の公民館の利用について、利用案内や掲示物などにより利用者の理解を得るようにする。	

事業(一次)方向性	今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえで継続 <input type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 終了・完了			
	「改善のうえで継続」の場合の展開方針	<input type="checkbox"/> 拡大	<input type="checkbox"/> 手段を改善(実施主体・手段の改善)	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 効率化
	「今後の方針」の説明(計画内容等)				
	一次評価日	令和3年5月28日	一次評価責任者	岩上 勉	

二次評価	今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえで継続 <input type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 終了・完了			
	「改善のうえで継続」の場合の展開方針	<input type="checkbox"/> 拡大	<input type="checkbox"/> 手段を改善(実施主体・手段の改善)	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 効率化
	説明				
	二次評価日	令和3年6月22日			

基 本 本 事 項	事務事業名	東部地区公民館管理事業			所管部署名	教育部 生涯学習課 中央公民館					
	事業期間	平成3年度 ~ 未設定	事業年齢	29歳	事前評価日	令和2年11月30日	事前評価責任者	岩上 勉			
	基本 の 計 画 関 係	関連付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無			根拠法令等	社会教育法				
		まちづくり目標	第5章 生きがい・学び・伸びゆくまちづくり (教育文化部門)			事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務				
		施策	第1節 生涯学習によるづくり・まちづくり			事務事業の性質	<input checked="" type="checkbox"/> 毎年度繰り返し <input type="checkbox"/> 単年度 <input type="checkbox"/> 複数年度				
	実施計画の位置付け	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無			直接事業費	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無					
	市まち・ひと・しごと 創生総合戦略との関連	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無			予 算 科 目	会計区分	一般会計				
	個別計画の位置付け	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無				款 項	教育費	社会教育費			
	事 目 的 的	対象 (誰を、何を)	全市民			手 段 (どのよう な 事業を行うのか)	目 細目	公民館費	公民館施設管理事業		
		対象年齢	00	99	全年齢		執行方法	直営			
意図 (対象にどの ような状態に なしてほしい のか)		施設及び設備を適正に維持管理することにより、快適・安全 に施設を使用することができ、効果的に学習活動が行えるよ うになる。			施設の予約受付、貸館などを含めた施設全体の改善を行う。						
類似事業	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 地区センター施設管理事業			業務プロセス (No.・名称)	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無		80330301	東部地区公民館施設管理業務			
前年度事務事業	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 803303					80330302	東部地区公民館使用許可申請				

区分	区 分	平成30年度 決算(千円)	令和元年度 決算(千円)	令和2年度			令和3年度 当初(千円)	令和4年度 計画(千円)
				予算(千円)	決算(千円)	増減額(千円)		
投 入 コ ス ト	① 事業費	2,331	2,491	2,485	2,408	△ 83	2,517	2,517
	② 人件費	233	232	237	76	△ 156	76	76
	正職員投入人員	0.03人	0.03人	0.03人	0.01人	△ 0.02人	0.01人	0.01人
	正職員人件費	233	232	237	76	△ 156	76	76
	会計年度任用職員人件費					0		
③ 間接経費(加算)					0			
④ コスト対象外(除外)					0			
⑤ トータルコスト計(①+②+③-④)	2,564	2,723	2,722	2,484	△ 239	2,593	2,593	
資 源	⑥ 国庫支出金					0		
	国補助率							
	⑦ 県支出金					0		
	県補助率							
	⑧ 市債					0		
⑨ その他					0			
⑩ 受益者負担額(使用料・手数料等)	64	55	66	45	△ 10	67	67	
受益者負担率(⑩÷⑤)	2.50%	2.02%	2.42%	1.81%		2.58%	2.58%	
C 吉川市年間負担経費(A-B)	2,500	2,668	2,656	2,439	△ 229	2,526	2,526	
D 補助・単独区分	<input type="checkbox"/> 全額補助 <input type="checkbox"/> 一部補助 <input type="checkbox"/> 補助事業の上乗せ・横出しあり			<input checked="" type="checkbox"/> 吉川市単独				

目 区分	指 標 名 (上段)	単 位	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度 計画(見込)値	令和4年度 計画(見込)値
			目標(見込)値 実績値	目標(見込)値 実績値	目標(見込)値 実績値		
対 象 指 標	① 全市民	人	73,706	74,484	74,771	73,514	73,756
	② 住基台帳(日本人+外国人)		72,877	73,014	73,217		
活 動 指 標	施設数	施設	4	4	4	4	4
	東部地区公民館の施設使用料を徴収する施設(部屋数)		4	4	4		
成 果 指 標	① 開館日数	日	353	353	278	355	355
	年間日数-休館日(年末年始、施設維持管理に伴う日)		353	334	258		
成 果 指 標	② 東部地区公民館利用件数	件	750	700	380	550	550
	東部地区公民館の年間利用許可件数		573	544	329		
成 果 指 標	① 施設利用率	%	22	20	15	20	20
	施設利用時間÷施設利用可能総時間数(4施設×12時間×開館日数)		15.50	15.85	11.71		
成 果 指 標	② 利用者数	人	7,200	7,000	2,500	5,000	5,000
	東部地区公民館を利用した年間延べ人数		5,604	4,005	2,141		

評価年度の主な取組	1 利用状況		
	施設	利用団体数	利用人数
	東部地区公民館	140団体	2,141人
	2 施設維持管理		
	項目	金額	内容
	施設管理委託	2,408,457円	東部地区公民館の夜間などの管理(吉川市シルバー人材センター委託)

事業	区分		評価結果	判断理由(特記事項)			
	妥当性	対象・手段		<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討	【対象・手段】 地域住民が快適に生涯学習の活動ができるよう、施設を適正に維持管理することは妥当である。 【意図】 効果的に生涯学習及び地域活動の拠点として認知されており妥当である。 【役割分担(行政関与)】 社会教育法に基づき生涯学習活動の拠点として公民館が位置付けられており、地域における役割は大きいため妥当である。		
意図			<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討				
役割分担(行政関与)			<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討				
業効性	目標達成度	種別	令和2年度	評価指標(指標性質)	平成30年度	令和元年度	
		活動指標	86.58% ★★★★ 概ね達成された	② 東部地区公民館利用件数 (増加目標指標)	76.40% ★★★★ 達成度がやや低い	77.71% ★★★★ 達成度がやや低い	
	成果指標	78.07% ★★★ 達成度がやや低い	① 施設利用率 (増加目標指標)	70.45% ★★★★ 達成度がやや低い	79.25% ★★★★ 達成度がやや低い		
	成果向上の余地		<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	【成果向上の余地】 サークル活動や地域活動などで生涯学習の活動ができる施設として需要がある。また、市民の学習ニーズは多様化していることから、今後も新たな団体による施設利用が見込まれるため、成果向上の余地はある。			
	上位施策への貢献度		<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	【上位施策への貢献度】 学習施設の整備充実を図ることにより、多様化する活動のニーズに応えることができるため、貢献度は高い。			
価効率性	単位当たりコスト変動率	令和2年度	単位当たりコスト換算指標	平成30年度	令和元年度		
		150.83% 増加している 7,550.75 円	東部地区公民館利用件数 活動指標を単位として換算 単位: 円/件	107.99% 若干増加している 4,474.09 円	111.89% 増加している 5,006.17 円		
	コスト改善の余地		<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	【コスト改善の余地】 開館時間中は、市民課業務兼任の市職員2人又はシルバー人材センターの委託職員が1人で施設の運営を行っているため、人件費の面では抑制できている。			
受益者負担適正化の余地		<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	【受益者負担の適正化余地】 施設使用料については、利用実態を踏まえながら、使用料の見直しを図っていく必要がある。				

改革改善	これまでの改革・改善内容	施設及び設備の適正な維持管理や修繕については、状況を見極めながら優先度の高い者から適宜対応している。	
	事業を取り巻く環境やニーズの変化	リスク(マイナス要素)	機会(プラス要素)
	行財政改革大綱との関連(点検・確認)	新型コロナウイルス対策による利用停止等で利用者が減っている。施設の設備の維持管理を行い利用者が利用しやすいようにする。	

事業(一次方向性)	今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえで継続 <input type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 終了・完了			
	「改善のうえで継続」の場合の展開方針	<input type="checkbox"/> 拡大	<input type="checkbox"/> 手段を改善(実施主体・手段の改善)	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 効率化
	「今後の方針」の説明(計画内容等)				
	一次評価日	令和3年5月28日	一次評価責任者	岩上 勉	

二次評価	今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえで継続 <input type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 終了・完了			
	「改善のうえで継続」の場合の展開方針	<input type="checkbox"/> 拡大	<input type="checkbox"/> 手段を改善(実施主体・手段の改善)	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 効率化
	説明				
	二次評価日	令和3年6月22日			

基 本 本 事 項	事務事業名	美南地区公民館管理事業			所管部署名	教育部 生涯学習課 中央公民館				
	事業期間	平成25年度 ~ 未設定	事業年齢	7歳	事前評価日	令和2年11月30日	事前評価責任者	岩上 勉		
	基本 の 計 画 関 係	関連付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無			根拠法令等	社会教育法			
		まちづくり目標	第5章 生きがい・学び・伸びゆくまちづくり(教育文化部門)			事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務			
		施策	第1節 生涯学習によるづくり・まちづくり			事務事業の性質	<input checked="" type="checkbox"/> 毎年度繰り返し <input type="checkbox"/> 単年度 <input type="checkbox"/> 複数年度			
	実施計画の位置付け	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無			直接事業費	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無				
	市まち・ひと・しごと 創生総合戦略との関連	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無			予 算 科 目	会計区分	一般会計			
	個別計画の位置付け	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無				款 項	教育費	社会教育費		
	事 目 的 的	対象 (誰を、何を)	全市民 美南地区公民館の施設及び設備			手 段 (どのよう な 事業を行うのか)	執行方法	直営		
		対象年齢	00	99	全年齢			施設の予約受付、貸館、施設修繕、設備類などを含めた施設全体の改善を行う。		
意図 (対象にどのような状態になってほしいのか)		施設及び設備を適正に維持管理することにより、快適・安全に施設を使用することができ、効果的に学習活動が行えるようになる。								
類似事業	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 地区センター施設管理事業			業務プロセス (No.・名称)	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	80330401	美南地区公民館施設管理業務			
前年度事務事業	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 803304					80330402	美南地区公民館使用許可申請			

区分	区 分	平成30年度 決算(千円)	令和元年度 決算(千円)	令和2年度			令和3年度 当初(千円)	令和4年度 計画(千円)
				予算(千円)	決算(千円)	増減額(千円)		
投 入 コ ス ト	① 事業費	7,009	6,822	4,482	4,367	△ 2,455	4,990	4,990
	② 人件費	544	541	3,784	3,836	3,294	3,786	3,786
	正職員投入人員	0.07人	0.07人	0.07人	0.08人	0.01人	0.08人	0.08人
	正職員人件費	544	541	553	606	64	606	606
	会計年度任用職員人件費			3,231	3,230	3,230	3,180	3,180
③ 間 接 経 費 (加算)						0		
④ コスト対象外(除外)						0		
⑤ トータルコスト計(①+②+③-④)		7,552	7,363	8,266	8,202	839	8,776	8,776
資 源	⑥ 国庫支出金			3,190	226	226		
	国補助率			1	1			
	⑦ 県支出金					0		
	県補助率							
	⑧ 市 債					0		
⑨ そ の 他					0			
⑩ 受益者負担額(使用料・手数料等)	843	729	709	504	△ 225	604	604	
受益者負担率(⑩÷⑤)	11.16%	9.90%	8.58%	6.14%		6.88%	6.88%	
C 吉川市年間負担経費(A-B)		6,709	6,634	4,367	7,472	838	8,172	8,172
D 補助・単独区分		<input type="checkbox"/> 全額補助 <input type="checkbox"/> 一部補助 <input type="checkbox"/> 補助事業の上乗せ・横出しあり			<input checked="" type="checkbox"/> 吉川市単独			

目 区分	指 標 名 (上段)	単 位	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度 計画(見込)値	令和4年度 計画(見込)値
			目標(見込)値 実績値	目標(見込)値 実績値	目標(見込)値 実績値		
対 象 指 標	① 全市民	人	73,706	74,484	74,771	73,514	73,756
	住基台帳(日本人+外国人)		72,877	73,014	73,217		
② 施設数	美南地区公民館の施設使用料を徴収する施設(部屋数)	施設	6	6	6	6	6
			6	6	6		
活 動 指 標	① 開館日数	日	353	353	278	353	353
	年間日数-休館日(年末年始、施設維持管理に伴う日)		353	333	278		
② 美南地区公民館利用件数	美南地区公民館の年間利用許可件数	件	2,500	2,500	1,400	2,500	2,500
			2,053	1,899	1,213		
成 果 指 標	① 施設利用率	%	46	46	30	40	45
	施設利用時間÷施設利用可能総時間数(6施設×12時間×開館日数)		43.80	32.44	26.36		
② 利用者数	美南地区公民館を利用した年間延べ人数	人	45,000	42,000	20,200	40,000	40,000
			35,051	35,459	15,611		

評価年度の主な取組	1 利用状況		
	施設	利用団体数	利用人数
	美南地区公民館	387団体	15,611人
	2 施設維持管理		
	項目	金額	内容
	施設修繕	430,265円	美南地区公民館空調設備修繕、畳表替え修繕
	施設管理委託	1,489,818円	美南地区公民館の夜間などの管理(吉川市シルバー人材センター委託)
	施設維持管理業務委託	211,750円	施設維持の保守点検業務
	清掃委託	2,112,000円	館内清掃

区分		評価結果	判断理由(特記事項)				
事業性	対象・手段	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討	【対象・手段】 地域住民が快適に生涯学習の活動ができるよう、施設を適正に維持管理することは妥当である。 【意図】 効果的に生涯学習及び地域活動の拠点として認知されており妥当である。 【役割分担】 社会教育法に基づき生涯学習活動の拠点として公民館が位置付けられており、地域における役割は大きいため妥当である。				
	意図	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討					
	役割分担(行政関与)	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討					
業効性	目標達成度	種別	令和2年度	評価指標(指標性質)	平成30年度	令和元年度	
		活動指標	86.64% ★★★★ 概ね達成された	② 美南地区公民館利用件数 (増加目標指標)	82.12% ★★★★ 概ね達成された	75.96% ★★★★ 達成度がやや低い	
	成果指標	87.87% ★★★★ 概ね達成された	① 施設利用率 (増加目標指標)	95.22% ★★★★ 概ね達成された	70.52% ★★★★ 達成度がやや低い		
	成果向上の余地	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	【成果向上の余地】 サークル活動や地域活動などで生涯学習の活動ができる施設として需要がある。また、市民の学習ニーズは多様化していることから、今後も新たな団体による施設利用が見込まれるため、成果向上の余地はある。				
	上位施策への貢献度	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	【上位施策への貢献度】 学習施設の整備充実を図ることにより、活動の場をつくることのできるため、貢献度は高い。				
効率性	単位当たりコスト変動率	令和2年度	単位当たりコスト換算指標	平成30年度	令和元年度		
		174.40% 増加している 6,762.03 円	美南地区公民館利用件数 活動指標を単位として換算 単位：円/件	109.68% 若干増加している 3,678.63 円	105.40% 若干増加している 3,877.39 円		
	コスト改善の余地	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	【コスト改善の余地】 開館時間中は、会計年度任用職員やシルバー人材センターの委託職員が1人で施設の運営を行っているため、人件費の面では抑制できている。しかし、施設管理や安全面を考慮すると2人体制とした方が望ましい。				
受益者負担適正化の余地	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	【受益者負担の適正化余地】 施設使用料については、利用実態を踏まえながら、使用料の見直しを図っていく必要がある。					

改革改善	これまでの改革・改善内容	サークル活動の範疇を超えて営利団体として利用しないよう活動内容を確認し、該当団体への説明を行った。	
	事業を取り巻く環境やニーズの変化	リスク(マイナス要素) 公民館としての利用ではなく、習い事(営利)として利用を希望する声が多い。	機会(プラス要素) サークルとしての活動を促すことで、団体の中での個々の交流を深め、自ら活動していく機会となるよう努める。
	行財政改革大綱との関連(点検・確認)	新型コロナウイルス対策による活動の制限のため利用件数が減となっている。習い事(営利)としての利用の希望が多く、団体登録申請書の変更や活動内容の確認、説明を丁寧に行い、公民館としての利用について理解を得る。	

事業(一次)方向性	今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえで継続 <input type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 終了・完了			
	「改善のうえで継続」の場合の展開方針	<input type="checkbox"/> 拡大	<input type="checkbox"/> 手段を改善(実施主体・手段の改善)	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 効率化
	「今後の方針」の説明(計画内容等)				
	一次評価日	令和3年5月28日	一次評価責任者	岩上 勉	

二次評価	今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえで継続 <input type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 終了・完了			
	「改善のうえで継続」の場合の展開方針	<input type="checkbox"/> 拡大	<input type="checkbox"/> 手段を改善(実施主体・手段の改善)	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 効率化
	説明				
	二次評価日	令和3年6月22日			

基 本 本 事 項	事務事業名	社会教育推進事業			所管部署名	教育部 生涯学習課 中央公民館			
	事業期間	昭和53年度 ~ 未設定	事業年齢	42歳	事前評価日	令和2年11月30日	事前評価責任者	岩上 勉	
	基本 の 計 画 関 係	関連付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無			根拠法令等	社会教育法		
		まちづくり目標	第5章 生きがい・学び・伸びゆくまちづくり (教育文化部門)			事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務		
		施策	第1節 生涯学習による人づくり・まちづくり			事務事業の性質	<input checked="" type="checkbox"/> 毎年度繰り返し <input type="checkbox"/> 単年度 <input type="checkbox"/> 複数年度		
	実施計画の位置付け	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無			直接事業費	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無			
	市まち・ひと・しごと 創生総合戦略との関連	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無			予 算 科 目	会計区分	一般会計		
	個別計画の位置付け	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無				款 項	教育費	社会教育費	
	事 目 的 的	対象 (誰を、何を)	全市民			手 段 (どのよう な 事業を行うのか)	目 細目	公民館費	社会教育推進事業
		対象年齢	00	99	全年齢			執行方法	直営
意図 (対象にどの ような状態に なってほしい のか)		各種主催事業に参加することにより、生涯学習に関心を寄せ 地域住民の相互交流が図られる。			主な主催事業 ①文化芸術振興(公民館フェスティバル、映画会など) ②家庭教育(幼児家庭教育学級、夏休み向け事業など) ③異世代交流(料理教室など) ④健康増進(ハイキングなど) ⑤市民講座(普通講座、特別講座、世界の料理教室など)				
類似事業	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 社会教育推進事業			業務プロセス (No.・名称)	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	70330501	主催事業の実施		
前年度事務事業	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 803305					70330502	公民館フェスティバルの開催		

区分	区 分	平成30年度 決算(千円)	令和元年度 決算(千円)	令和2年度			令和3年度 当初(千円)	令和4年度 計画(千円)	
				予算(千円)	決算(千円)	増減額(千円)			
投 入 コ ス ト	① 事業費	265	289	330	23	△ 266	330	330	
	② 人件費	14,367	14,310	14,613	4,241	△ 10,068	4,241	4,241	
		正職員投入人員	1.85人	1.85人	1.85人	0.56人	△ 1.29人	0.56人	0.56人
		正職員人件費	14,367	14,310	14,613	4,241	△ 10,068	4,241	4,241
	③ 間接経費(加算)						0		
④ コスト対象外(除外)						0			
⑤ トータルコスト計(①+②+③-④)	14,632	14,599	14,943	4,265	△ 10,334	4,571	4,571		
資 源	⑥ 国庫支出金					0			
	国補助率								
	⑦ 県支出金					0			
	県補助率								
	⑧ 市債					0			
⑨ その他					0				
⑩ 受益者負担額(使用料・手数料等)					0				
受益者負担率(⑩÷⑤)									
C	吉川市年間負担経費(A-B)	14,632	14,599	14,943	4,265	△ 10,334	4,571	4,571	
D	補助・単独区分	<input type="checkbox"/> 全額補助 <input type="checkbox"/> 一部補助 <input type="checkbox"/> 補助事業の上乗せ・横出しあり			<input checked="" type="checkbox"/> 吉川市単独				

目 標 設 定 実 績	区分	指 標 名 (上段)		単 位	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度 計画(見込)値	令和4年度 計画(見込)値
		計 算 式 ・ 説 明 (下段)			目標(見込)値 実績値	目標(見込)値 実績値	目標(見込)値 実績値		
対 象 指 標	①	全市民		人	73,706	74,484	74,771	73,514	73,756
		住基台帳(日本人+外国人)			72,877	73,014	73,217		
活 動 指 標	①	主催事業数		事業	32	32	4	15	24
		中央・平沼・東部・美南の4公民館で開催した主催事業数			29	24	3		
	②	主催事業開催実施回数		回	84	84	10	49	62
		中央・平沼・東部・美南の4公民館で開催した主催事業の実施回数			86	76	12		
成 果 指 標	①	主催事業の満足度		%	96	97	70	96	96
		満足と回答した数÷アンケート回答者数			98.10	96.80	95.90		
	②	主催事業の定員到達率		%	92	92	81	70	80
主催事業参加者数÷主催事業定員数 ※事前申し込みの主催事業のみ対象		84	82		27				

評価年度の主な取組	主な主催事業数及び参加者数					
	事業項目	コース数	回数	参加者数	主な事業内容	
	文化芸術振興	4	5	40	映画会	中止した事業 公民館フェスティバル、連合長寿会文化部発表会
	家庭教育学級	5	5	56	幼児家庭教育学級(赤ちゃんサロン)	幼児家庭教育学級(1歳児サロン、2歳児サロン、子育てサロン)、えほんのひろば(お楽しみ会:春・秋・冬、たなばたまつり、クリスマス会)、読み語りのためのボイストレーニング、ハーバリウム教室、小学生勉強部屋、こども陶芸教室、親子ふれあい工作教室、子ども料理教室、親子料理教室、こども影絵劇場
	異世代交流					チャレンジ!キッズ(料理)
	健康増進					Kyoko先生の頑張らない健康体操教室、ポッチャ体験教室
	市民講座					よしかわ市民講座実行委員会(普通講座5回、特別講座1回)、世界の料理教室(韓国、パキスタン)、男の料理教室、社会科見学
	コラボ					映画会(暑気払い、年忘れ)、ブックトーク&実験教室
その他	1	2	116	草取り		

事業性	区分		評価結果	判断理由(特記事項)			
	妥当性	対象・手段	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討	【対象・手段】 多種多様な主催事業を企画・運営することで、市民のニーズを反映することができ、生涯学習意欲を高めることができる。 【意図】 同じ事業で趣味を共有することができ、地域住民の交流を図ることができる。			
	意図	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討					
	役割分担(行政関与)	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討	【役割分担】 社会教育法第22条(公民館の事業)に「定期講座を開設する」ことが規定されており、公民館として各種主催事業を実施することにより、地域の生涯学習活動の拠点としての役割を果たすことができ重要である。				
有効性	目標達成度	種別	令和2年度	評価指標(指標性質)	平成30年度	令和元年度	
		活動指標	75.00% ★★★★ 達成度がやや低い	① 主催事業数 (増加目標指標)	90.63% ★★★★ 概ね達成された	75.00% ★★★★ 達成度がやや低い	
	成果指標	137.00% ★★★★★ 達成された	① 主催事業の満足度 (増加目標指標)	102.19% ★★★★★ 達成された	99.79% ★★★★ 概ね達成された		
	成果向上の余地	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	【成果向上の余地】 参加者の意見を取り入れ、事業内容を見直すことで生涯学習の成果向上の余地はある。 【上位施策への貢献度】 主催事業の充実を図り、生涯学習の場を提供することで、貢献度は高いと考える。				
	上位施策への貢献度	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし					
効率性	単位当たりコスト変動率	令和2年度	単位当たりコスト換算指標	平成30年度	令和元年度		
		233.71% 増加している 1,421,596.67 円	主催事業数 活動指標を単位として換算 単位:円/事業	100.08% ほぼ変動していない 504,567.03 円	120.56% 増加している 608,281.25 円		
	コスト改善の余地	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	【コスト改善の余地】 新型コロナウイルス対策による活動の制限の中で事業を行えるよう工夫していくことで、コスト改善の余地はある。 【受益者負担の適正化余地】 材料など講座に必要な費用(受益者負担)については、適宜見直しを図っている。				
	受益者負担適正化の余地	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし					

改革改善	これまでの改革・改善内容	新型コロナウイルス対策を徹底し、参加者の感染の恐れを軽減するよう努めた。	
	事業を取り巻く環境やニーズの変化	リスク(マイナス要素)	機会(プラス要素)
	行財政改革大綱との関連(点検・確認)	より多くの事業が行えるよう主催事業の内容を見直す。利用者への新型コロナウイルス対策への理解が得られるように、対策の内容を掲示や利用案内などで周知していく。	

事業(一次)方向性	今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえで継続 <input type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 終了・完了			
	「改善のうえで継続」の場合の展開方針	<input type="checkbox"/> 拡大	<input type="checkbox"/> 手段を改善(実施主体・手段の改善)	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 効率化
	「今後の方針」の説明(計画内容等)				
	一次評価日	令和3年5月28日	一次評価責任者	岩上 勉	

二次評価	今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえで継続 <input type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 終了・完了			
	「改善のうえで継続」の場合の展開方針	<input type="checkbox"/> 拡大	<input type="checkbox"/> 手段を改善(実施主体・手段の改善)	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 効率化
	説明				
	二次評価日	令和3年6月22日			

基 本 本 事 項	事務事業名	公民館運営事業			所管部署名	教育部 生涯学習課 中央公民館								
	事業期間	昭和53年度 ~ 未設定	事業年齢	42歳	事前評価日	令和2年11月30日	事前評価責任者	岩上 勉						
	基本 の 計 画 関 係	関連付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無			根拠法令等	社会教育法							
		まちづくり目標	第5章 生きがい・学び・伸びゆくまちづくり (教育文化部門)			事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務							
		施策	第1節 生涯学習によるづくり・まちづくり			事務事業の性質	<input checked="" type="checkbox"/> 毎年度繰り返し <input type="checkbox"/> 単年度 <input type="checkbox"/> 複数年度							
	実施計画の位置付け	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無			直接事業費	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無								
	市まち・ひと・しごと 創生総合戦略との関連	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無			予 算 科 目	会計区分	一般会計							
	個別計画の位置付け	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無				款 項	教育費		社会教育費					
	事 項	目 的	対象 (誰を、何を)	全市民			手 段 (どのよう な事業を 行うのか)	執行方法	直営					
			対象年齢	00	99	全年齢								
意図 (対象にどの ような状態に なってほしい のか)		公民館と利用者が協働で施設を運営することにより、利用団 体(既存・新規)が共にいきいきと安心して生涯学習活動ができるようになる。			業務プロセス (No.・名称)	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無						80330601	利用団体登録	
類似事業		<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無												
前年度事務事業	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無			803306										

区分	区 分	平成30年度 決算(千円)	令和元年度 決算(千円)	令和2年度			令和3年度 当初(千円)	令和4年度 計画(千円)	
				予算(千円)	決算(千円)	増減額(千円)			
投 入 コ ス ト	① 事業費	970	957	1,114	1,068	111	981	1,110	
	② 人件費	3,106	3,094	3,160	6,892	3,798	6,892	6,892	
		正職員投入人員	0.40人	0.40人	0.40人	0.91人	0.51人	0.91人	0.91人
		正職員人件費	3,106	3,094	3,160	6,892	3,798	6,892	6,892
	③ 間接経費(加算)					0			
④ コスト対象外(除外)					0				
	⑤ トータルコスト計(①+②+③-④)	4,077	4,051	4,274	7,961	3,910	7,873	8,002	
資 源	⑥ 国庫支出金					0			
		国補助率							
	⑦ 県支出金					0			
		県補助率							
	⑧ 市債					0			
⑨ その他					0				
C	⑩ 受益者負担額(使用料・手数料等)	207	243	237	227	△ 16	185	185	
	受益者負担率(⑩÷⑤)	5.08%	6.00%	5.55%	2.85%		2.35%	2.31%	
	C 吉川市年間負担経費(A-B)	3,870	3,808	4,037	7,734	3,926	7,688	7,817	
D	補助・単独区分	<input type="checkbox"/> 全額補助 <input type="checkbox"/> 一部補助 <input type="checkbox"/> 補助事業の上乗せ・横出しあり			<input checked="" type="checkbox"/> 吉川市単独				

目 標 設 定	区分	指 標 名 (上段)		単 位	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度 計画(見込)値	令和4年度 計画(見込)値
		計 算 式 ・ 説 明 (下段)			目標(見込)値 実績値	目標(見込)値 実績値	目標(見込)値 実績値		
対 象 指 標	①	全市民		人	73,706	74,484	74,771	73,514	73,756
		住基台帳(日本人+外国人)			72,877	73,014	73,217		
活 動 指 標	①	利用登録団体数		件	900	930	960	555	570
		中央・平沼・美南の3公民館を利用する団体数			927	945	542		
成 果 指 標	①	サークル公表団体数		%	53	50	50	55	55
		公表希望団体数÷利用登録団体数			36.13	36.93	53.32		

評価年度の主な取組	利用団体の登録及び登録変更届、更新及び削除	
	前年度登録団体数	945
	2年以上利用無削除団体数	427
	新規登録団体数	29
	廃止申請団体数	5
	登録団体数	542

事業性	区分		評価結果	判断理由(特記事項)			
	妥当性	対象・手段	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討	【対象・手段】 埼玉県公民館連絡運営協議会や埼玉葛地区公民館連絡協議会に加入し、各種事業に参加することによって、他団体との情報交換や共有を行い、公民館職員としての資質向上を図ることができるため妥当である。 【意図】 他団体との情報交換や共有を行い、公民館職員としての資質向上を図ることができるため妥当である。			
	意図	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討					
	役割分担(行政関与)	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討	【役割分担】 生涯学習の拠点として、公民館の利用者や利用団体と協働で運営することは妥当である。				
業効性	目標達成度	種別	令和2年度	評価指標(指標性質)	平成30年度	令和元年度	
		活動指標	56.46% ★★★★ 達成度がやや低い	① 利用登録団体数 (増加目標指標)	103.00% ★★★★★ 達成された	101.61% ★★★★★ 達成された	
	成果指標	106.64% ★★★★★ 達成された	① サークル公表団体数 (増加目標指標)	68.17% ★★★ 達成度がやや低い	73.86% ★★★ 達成度がやや低い		
	成果向上の余地	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	【成果向上の余地】 各サークルの活動内容を公表する団体が増えることで、生涯学習活動へ参加するきっかけを作ることができるため、成果向上が期待される。 【上位施策への貢献度】 生涯学習の場を提供できるため、貢献度は高いと考える。				
価効性	単位当たりコスト変動率	令和2年度	単位当たりコスト換算指標	平成30年度	令和元年度		
		342.62% 増加している 14,687.30 円	利用登録団体数 活動指標を単位として換算 単位: 円/件	92.65% 若干減少している 4,397.88 円	97.47% 若干減少している 4,286.74 円		
	コスト改善の余地	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	【コスト改善の余地】 他団体と情報交換し先進事例などを習得して、公民館職員の資質が向上するや団体登録の整理により各種事業の費用対効果の改善が期待できる。				
	受益者負担適正化の余地	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし	【受益者負担の適正化余地】 直接負担を求める事業ではないため、適正化の余地はない。				

改革改善	これまでの改革・改善内容	公民館は社会教育法に基づき運営される施設であり、使用目的を確認するために利用団体の登録申請書の変更や長期間利用のない団体の登録削除などの改善に努めている。	
	事業を取り巻く環境やニーズの変化	リスク(マイナス要素)	機会(プラス要素)
	行財政改革大綱との関連(点検・確認)	活動指標を登録団体数としているが、今後は、登録団体の正確な管理のため新規や廃止の団体数も把握していくことが必要と考える。	

事業(一次)の方向性	今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえで継続 <input type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 終了・完了			
	「改善のうえで継続」の場合の展開方針	<input type="checkbox"/> 拡大	<input type="checkbox"/> 手段を改善(実施主体・手段の改善)	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 効率化
	「今後の方針」の説明(計画内容等)				
	一次評価日	令和3年5月28日	一次評価責任者	岩上 勉	

二次評価	今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえで継続 <input type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 終了・完了			
	「改善のうえで継続」の場合の展開方針	<input type="checkbox"/> 拡大	<input type="checkbox"/> 手段を改善(実施主体・手段の改善)	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 効率化
	説明				
	二次評価日	令和3年6月22日			

基 本 本 事 項	事務事業名	地区センター施設管理事業			所管部署名	教育部 生涯学習課 旭地区センター				
	事業期間	平成9年度 ~ 未設定	事業年齢	23歳	事前評価日	令和2年11月30日	事前評価責任者	岩上 勉		
	関連付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無			根拠法令等	吉川市地区センター条例				
	基 本 の 計 画 関 係	まちづくり目標	第5章 生きがい・学び・伸びゆくまちづくり (教育文化部門)			事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務			
	施策	第1節 生涯学習による人づくり・まちづくり			事務事業の性質	<input checked="" type="checkbox"/> 毎年度繰り返し <input type="checkbox"/> 単年度 <input type="checkbox"/> 複数年度				
	施策小項目	(1)生涯学習への支援			直接事業費	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無				
	実施計画の位置付け	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無			予 算 科 目	会計区分	一般会計			
	市まち・ひと・しごと 創生総合戦略との関連	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無				款 項	教育費	社会教育費		
	個別計画の位置付け	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無			目 細目	地区センター費	地区センター施設管理事業			
	目 的	対象 (誰を、何を)	全市民			手 段 (どのよう な事業を 行うのか)	執行方法	一部委託 管理業務・清掃・保守点検業務(民間)		
	対象年齢	00	99	全年齢	施設運営管理全般 (施設の貸館、施設管理委託、その他の設備保守点検他)					
意 図 (対象にど のような状 態になっ てほしい のか)	生涯学習の場として、市民が快適に使用できるようになる。									
類似事業	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無			業務プロセス (No.・名称)	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	80340101	施設利用申請			
前年度事務事業	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無			803401		80340102	施設貸出			

区分	区 分	平成30年度 決算(千円)	令和元年度 決算(千円)	令和2年度			令和3年度 当初(千円)	令和4年度 計画(千円)
				予算(千円)	決算(千円)	増減額(千円)		
投 入 コ ス ト	① 事業費	17,042	20,213	32,387	30,273	10,061	17,662	17,662
	② 人件費	8,698	9,591	9,795	11,058	1,467	11,058	11,058
	正職員投入人員	1.12人	1.24人	1.24人	1.46人	0.22人	1.46人	1.46人
	正職員人件費	8,698	9,591	9,795	11,058	1,467	11,058	11,058
	会計年度任用職員人件費					0		
③ 間接経費(加算)						0		
④ コスト対象外(除外)						0		
⑤ トータルコスト計(①+②+③-④)	25,740	29,804	42,182	41,332	11,527	28,720	28,720	
資 源	⑥ 国庫支出金			500	495	495		
	国補助率			1	1			
	⑦ 県支出金					0		
	県補助率							
	⑧ 市債					0		
⑨ その他			7,447	6,699	6,699			
⑩ 受益者負担額(使用料・手数料等)	3,237	2,744	1,280	1,225	△ 1,519	2,635	2,635	
受益者負担率(⑩÷⑤)	12.58%	9.21%	3.03%	2.96%		9.17%	9.17%	
C 吉川市年間負担経費(A-B)	22,503	27,060	32,955	32,913	5,852	26,085	26,085	
D 補助・単独区分	<input type="checkbox"/> 全額補助 <input type="checkbox"/> 一部補助 <input type="checkbox"/> 補助事業の上乗せ・横出しあり			<input checked="" type="checkbox"/> 吉川市単独				

目 標 設 定 実 績	区分	指 標 名 (上段)		単 位	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度 計画(見込)値	令和4年度 計画(見込)値
		計 算 式 ・ 説 明 (下段)			目標(見込)値 実績値	目標(見込)値 実績値	目標(見込)値 実績値		
対 象 指 標	①	全市民		人	73,706	74,484	74,771	73,514	73,756
					72,877	73,014	73,217		
活 動 指 標	①	アンケート回数		回	2	2	2	2	2
					2	2	2		
		地区センターだよりの発行			回	1	1		
		1	1	1					
成 果 指 標	①	施設利用者満足度		%	94	90	90	90	90
		(アンケートに満足・大変満足と回答した数÷アンケート回答数)×100			96	98	98		
	②	施設利用者数		人	42,000	42,300	28,000	30,000	32,000
(体育室・トレーニング室・会議室・図書室の年間利用者数)		42,242	38,282		15,611				

評価年度の主な取組	1 施設利用者数 (人)						
		平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
	体育室	24,665	23,869	28,002	26,310	23,806	9,559
	会議室	7,821	8,479	7,322	7,506	6,857	2,199
	トレーニング室	2,586	2,523	2,484	2,583	2,021	692
	図書室	5,242	6,241	6,352	5,843	5,598	3,161
	総合計	40,314	41,112	44,160	42,242	38,282	15,611
	2 施設稼働率 (%)						
		平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
	体育室	61.52	62.12	68.40	65.89	66.00	51.11
	会議室	16.28	12.76	14.09	16.30	11.24	5.08
	全施設	38.90	37.44	41.24	41.09	38.62	24.19
	※施設稼働率=(利用実績時間÷年間利用可能時間)×100						
	3 施設修繕 通常の修繕に加え、体育室屋根修繕(13,515,812円)、トイレ床乾式化修繕(495,000円)を実施。						

事業	区分		評価結果	判断理由(特記事項)			
	妥当性	対象・手段	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討	対象・手段については、事務事業の目的を達成するために、現行の対象・手段は妥当である。 意図については、生涯学習を促進するうえで、安全で快適な場の提供は妥当である。なお、利用者アンケートの結果から利用者の満足度は概ね満たされていると判断する。			
意図		<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討					
役割分担(行政関与)		<input type="checkbox"/> 妥当 <input checked="" type="checkbox"/> 要検討	市民の生涯学習活動を市が積極的に促進する必要はあるが、施設の運営管理に関しては、民間活力の活用を検討する余地がある。				
業効性	目標達成度	種別	令和2年度	評価指標(指標性質)	平成30年度	令和元年度	
		活動指標	100.00% ★★★★★ 達成された	① アンケート回数 (増加目標指標)	100.00% ★★★★★ 達成された	100.00% ★★★★★ 達成された	
	成果指標	55.75% ★★★ 達成度がやや低い	② 施設利用者数 (増加目標指標)	100.58% ★★★★★ 達成された	90.50% ★★★★ 概ね達成された		
	成果向上の余地	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	体育室修繕および新型コロナウイルス対策による利用制限のため、施設利用者数が前年度より大きく減少した。施設稼働率も前年度より低下し、特に会議室の稼働率が低いのが課題である。 上位施策への貢献度は、生涯学習の施策である「生涯学習によるづくり・まちづくり」に貢献している。				
	上位施策への貢献度	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし					
評価	単位当たりコスト変動率	令和2年度	単位当たりコスト換算指標	平成30年度	令和元年度		
		138.68% 増加している 20,665,761.00 円	アンケート回数 活動指標を単位として換算 単位: 円/回	108.09% 若干増加している 12,870,032.50 円	115.79% 増加している 14,902,177.50 円		
	コスト改善の余地	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	地区センター管理事業については、指定管理者の導入など、運営方法の見直しを図ることでコスト改善の余地はある。ただし、地区センターの職員は市民サービスセンター事務を併任しているため、両方の事務経費を合算して検討する必要がある。				
	受益者負担適正化の余地	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	他の施設との比較や管理経費をもとに、使用料の見直しなど受益者負担の適正化を検討する余地はある。				

改革改善	これまでの改革・改善内容	図書室については、平成22年度から市立図書館と同様の指定管理者に業務管理を委託している。	
	事業を取り巻く環境やニーズの変化	リスク(マイナス要素) 現在は利用制限があるため、施設利用者数の増加を見込みにくい状況である。将来的には施設の老朽化により設備の不具合が発生する頻度が増加する可能性がある。	機会(プラス要素) 施設の不具合は、可能な範囲で速やかに対応していく。
	行財政改革大綱との関連(点検・確認)	利用者アンケートによりニーズを把握し、快適な生涯学習の場を提供できるように事業を継続していく。	

事業(一次)方向性	今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえで継続 <input type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 終了・完了			
	「改善のうえで継続」の場合の展開方針	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 手段を改善(実施主体・手段の改善) <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 効率化			
	「今後の方針」の説明(計画内容等)	市民サービスセンター業務と併せて指定管理者制度等アウトソーシングの検討が必要か。(市民サービスの点から民営化しないメリットがあるとの意見がある。)			
	一次評価日	令和3年5月28日	一次評価責任者	岩上 勉	

二次評価	今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえで継続 <input type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 終了・完了			
	「改善のうえで継続」の場合の展開方針	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 手段を改善(実施主体・手段の改善) <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 効率化			
	説明				
	二次評価日	令和3年6月22日			